

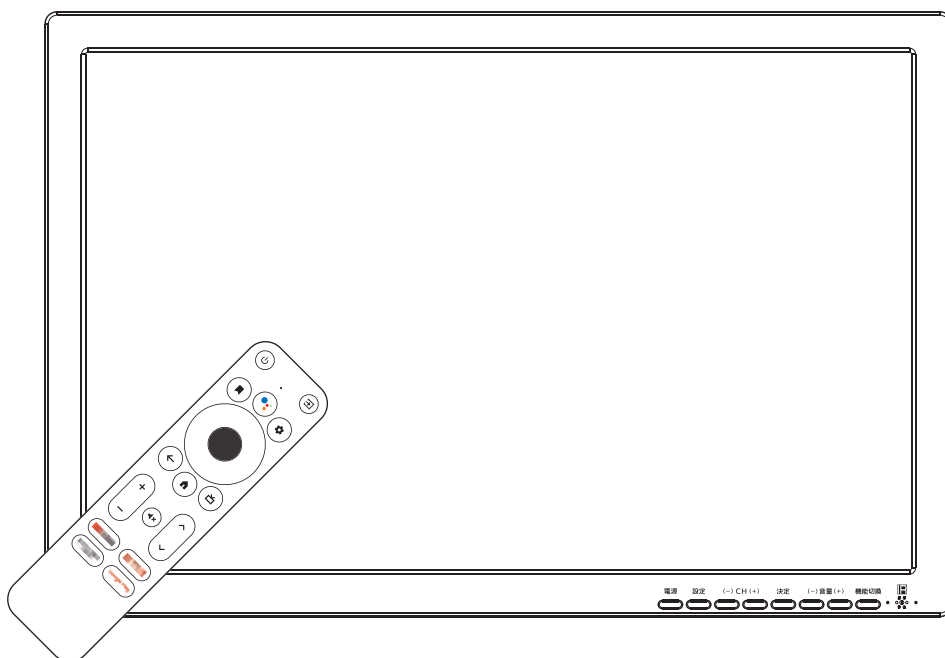
この度は本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

19型液晶/地デジTVチューナー搭載 android スマートTV

取扱説明書



ISDB-T tuner
(地上デジタル放送)



<必ずお読みください>

電気製品は安全の為の注意事項を守らないと、重大な事故が起きる場合があります。この取扱説明書には、事故を未然に防ぐ為の重要な事項や取扱い方法を明示しております。本書をよくお読みの上、安全にご使用くださいますようお願い申し上げます。



※本書はいつでも見られる場所へ大切に保管してください。

目次

はじめに	
安全上の注意	3-6
付属品リスト	7
各部名称（本体／リモコン）	8-9
リモコンについて	10
機器の準備	
設置する	11
電源の接続／状態表示ランプ	12
外部機器の接続／入力ソース切換	13
機器の調整（機器設定メニュー）	14
外部メディアについて	15
機能①-1 地デジテレビ	
B-CAS カードの準備	16
アンテナの準備	17
仮想リモコン（操作タグ）の操作	18
放送局（CH）の登録	19-20
アンテナ受信レベル	21
基本的な使い方	22-23
電子番組ガイド（EPG）の利用	24
TV モード設定メニュー	25
機能①-2 「録画」の機能や操作	
録画機能について（録画時間の目安）	26
録画用メディアの準備／確認	27
「録画」に関する機能の利用	28-31
機能② スマートTV・リモコンリンク設定	32
トラブルシューティング	33-35
内蔵充電池について	36
製品仕様	37
その他（各種注釈や免責など）	38
アフターサービス／保証規定	39-40







- ご使用前に当項「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- 当項に明示された事項（「警告」「注意」）は安全に関する重大な内容が記載されておりますので必ずお守りください。
- 当項に明示された事項を守らず故障や不具合が発生しても保証は適用されず、当社では一切の責任を負いません。






■表示の説明













表示	表示の意味
 警告	“ 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症（*1）を負うことが想定されること” を示します。
 注意	“ 取扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること” を示します。

- (*1) 重症とは失明やケガ、やけど（高温/低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院や長期通院を要するものをさします。
- (*2) 傷害とは治療に入院や長期通院を要さないケガ、やけど、感電などをさします。
- (*3) 物的損害とは家屋、家財および家畜、ペットなどに関わる拡大損害をさします。

■図記号の例

図記号	図記号の意味
	“  ” は禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や付近に絵や文章で示します。
	“  ” は指示行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制事項の内容は、図記号の中や付近に絵や文章で示します。
	“  ” は注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や付近に絵や文章で示します。

異常 / 故障のとき	 警告
<p>発煙や異臭がおきた場合、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと そのままご使用を続けると、火災や感電の原因となる場合があります。発煙がおさまったことを確認し、お買い上げ販売店またはカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。</p>	 電源プラグを抜く
<p>内部に水や異物が入った場合、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと そのままご使用を続けると、火災や感電の原因となる場合があります。お買い上げ販売店またはカスタマーサポートセンターまで点検をご依頼ください。</p>	 電源プラグを抜く
<p>製品の落下やキャビネットの破損がおきた場合、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと そのままご使用を続けると、火災や感電の原因となる場合があります。お買い上げ販売店またはカスタマーサポートセンターまで点検をご依頼ください。</p>	 電源プラグを抜く
<p>コード部分の損傷や電源プラグの異常な発熱がおきた場合、すぐに電源を切り、プラグが冷えたことを確認し、コンセントから抜くこと そのままご使用を続けると、火災や感電の原因となる場合があります。お買い上げ販売店またはカスタマーサポートセンターまで点検をご依頼ください。</p>	 電源プラグを抜く

設置されるとき	 警告	
お風呂、シャワー室、キッチンなど、水のかかる恐れのある場所には設置しないこと 火災や感電の原因となる場合があります。		 指示
電源プラグは先に本体に接続してからコンセントに接続すること 電源コードは付属されている本機専用のコードを使用すること 接続順を逆にしたり、付属品以外の物を使用した場合、火災や感電の原因となる場合があります。		 指示
お風呂、シャワー室、キッチンなど、水のかかる恐れのある場所には設置しないこと 火災や感電の原因となる場合があります。		 禁止
機器や付属品の上に物を置かないこと 金属類、液体が入ったもの（花瓶、コップ、化粧品など）、重いものなどを機器の上に置くと、機器の破損、火災、感電、ケガなどの原因となる場合があります。		 上載せ 禁止
ご使用されるとき	 警告	
改造・分解・修理などおこなわないこと 火災や感電の原因となる場合があります。 点検や修理はお買い上げ販売店またはカスタマーサポートセンターまでご依頼ください。		 分解禁止
端子部や通気口などから異物を入れないこと 金属類、紙類、ほこりなどが内部に入るとショートして火災や感電の原因となる場合があります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。		 異物挿入 禁止
雷が鳴りだしたら、本機およびアダプター等には触れないこと 感電の原因となる場合があります。		 接触禁止
コード類（電源コード、接続コードなど）は 「傷をつける」「延長などの加工を施す」「加熱する」「引っ張る」「無理に曲げる」 「ねじる」「束ねる」「重い物を載せる」などの行為をおこなわないこと コード内部で断線やショートして、火災や感電の原因となる場合があります。		 禁止
お手入れについて	 警告	
電源プラグの刃や刃の取付け面、コンセントの差込部分にゴミやほこりが付着している場合は、プラグを抜きしっかり取り除くこと 電源プラグの絶縁低下により、ショート、火災、感電の原因となる場合があります。		 指示

設置されるとき

 **注意**

温度の高い場所に設置しないこと
直射日光の当たる場所や締め切った自動車内や暖房機器周辺などに置くと、火災や感電の原因となる場合があります。また機器や部品の劣化、破損する恐れがあります。



禁止

湿気、油煙、ほこりの多い場所に設置しないこと
火災や感電の原因となる場合があります。
また機器や部品の劣化、腐食、変形、破損する恐れがあります。



禁止

風通しが悪い（換気できない）場所に設置しないこと
内部の温度が上昇し、ショート、故障、火災の原因となる場合があります。
特に「壁に押し付ける」「押し入れや本棚に設置する」
「布や紙など引火しやすい物の付近に設置する」 などの行為をおこなわないこと



禁止

設置場所を移動する場合、電源プラグや接続コードは外すこと
プラグやコードを抜かずに運ぶと、コード類が傷つき、断線や故障、火災、感電の原因となる場合があります。また転倒によりケガをする恐れがあります。



指示

ご使用されるとき

 **注意**

電源プラグを抜く場合、コード部分を引っ張らないこと
コードを引っ張ると、コードが傷つき、断線、ショート、火災、感電の原因となる場合があります。必ず電源プラグを持って、抜いてください。

引っ張り
禁止

濡れた手で電源プラグやコード類、コンセントを触らないこと
感電や機器の故障の原因となる場合があります。



接触禁止

本機を長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜くこと
万一故障した場合、火災の原因となる場合があります。



電源プラグ

主電源を入れる際は本体や接続機器の音量（ボリューム）にご注意ください。
最大音量の場合、大きな音が出て聴覚障害などの原因となる場合があります。



指示

リモコンの電池を準備（交換）する場合、以下にご注意ください。
「指定外の電池を使用しない」「電池の仕様以外の方法で使用しない（推奨期限の厳守等）」
「極性（+/-）を間違えない」「使い切った電池をリモコンに放置しない」 ... など
正しく使用されない場合、液漏れ、破裂などにより、火傷やケガの原因となる場合があります。（※ご購入初期時に同梱されている電池は試用品です）



指示

◎取り扱いに関すること

- 引越しなどで遠方へ運ぶときは、柔らかい布などで包み、本機に傷がつかないようにご注意ください。
- 殺虫剤や揮発性の物をかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などと長時間接触させないでください。本機外観の変色や塗装が傷む原因となります。
- 普段本機をご使用されないときは、ディスクを取り出し主電源のスイッチを切っておいてください。
- 本機を長時間ご使用されると機器内部基盤が多少発熱する場合がありますが故障ではありません。
- 長期に渡り未使用状態が続くと機器機能に支障がでる場合があります。

◎置き場所に関すること

- 本機は水平な場所に設置してください。グラグラする机や傾斜地など不安定な場所では使用しないでください。「倒れる」「落下する」などが起きてケガや故障の原因となる場合があります。
- 本機をテレビやラジオ、その他電子機器の周辺で使用すると、ノイズや電磁波などの干渉により映像や音声乱れるなどの症状がでる場合があります。このような場合は設置場所を他の機器と干渉しない場所に移動してご使用ください。

◎お手入れに関すること

- キャビネットや操作パネル部分の汚れは柔らかい布などで軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を布にひたし、よく絞ってから拭き取ってください。汚れが取れたら乾いた布で水分をしっかりと拭き取ってください。
(注) ベンジン、シンナー等は使用しないこと。本機外観の変色や塗装が傷む原因となります。
- 化学ぞうきんをご利用される場合はその注意書きにしたがってください。

◎日本国内用／一般家庭用機器です

- 本機は日本国内で使用することを前提に製造されております。また一般家庭用機器として製造されております。日本国外での使用、業務用途、異常な連続使用などは行わないでください。


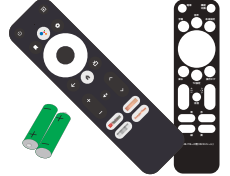
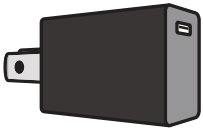

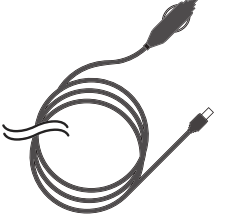
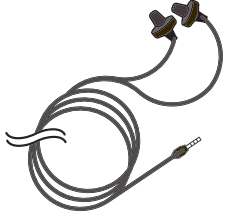
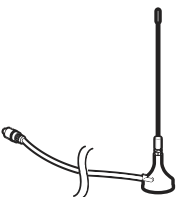


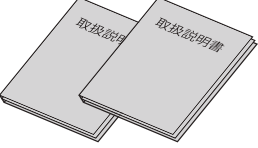
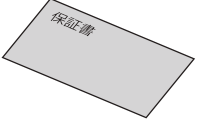
◎結露（露付き）について

- 結露は機器を傷めます。結露が起きそうな場所や条件下でのご使用にはご注意ください。
(参考) “結露” はこんなときにおきます。

- ◇ 寒暖の差が激しい季節（特に車内や締め切った部屋など）
- ◇ 機器を寒い場所から急に暖かい場所に移動したとき
- ◇ エアコン / ストーブ / その他冷暖房などにより部屋の室温が急に変化したとき
- ◇ エアコン / ストーブ / その他冷暖房の風が直接あたる場所
- ◇ 湿度の高い部屋で使用したとき

- 結露が生じて本機に水滴が付いた場合、
「電源（コンセントなど）」「アダプター」「電源プラグ」を接続し、暫く放置します。機器内部の温度が上がると水滴がとれます。（※2～3時間 ※使用場所や環境により時間は異なります）

◎本機をご使用いただく前に、以下の内容物が全て揃っていることをご確認ください。

 <p>●本体</p>	 <p>●リモコン ●貼付シール ●リモコン用乾電池(試供品)</p>	 <p>●ACアダプター</p>	 <p>●USB充電専用ケーブル</p>
 <p>●DCシガーソケットアダプター</p>	 <p>●イヤホン</p>	 <p>●地デジ受信用簡易アンテナ</p>	
※以下は袋にまとめて梱包されています※			
 <p>●B-CASカード</p>	 <p>●地デジ設定用簡易マニュアル</p>	 <p>●スマートTV初期設定マニュアル ●取扱説明書(本書)</p>	 <p>●製品保証書</p>

※リモコン付属の電池はテスト用の試供品です。早めに新品と交換してください。

※シガーソケットアダプターについて ...

- お車でご使用の際は、安全な場所に停車してからご使用ください。
- お車と接続する際は、エンジンをかけてから接続してください。
- 当アダプターは DC12V バッテリー仕様の自動車専用です。
- 当アダプターはマイナスアース車専用です。
- 当アダプターの形状は一般的な車のシガーソケット形状に合せたものです。車側のソケット部仕様によっては取付けられない場合があります。

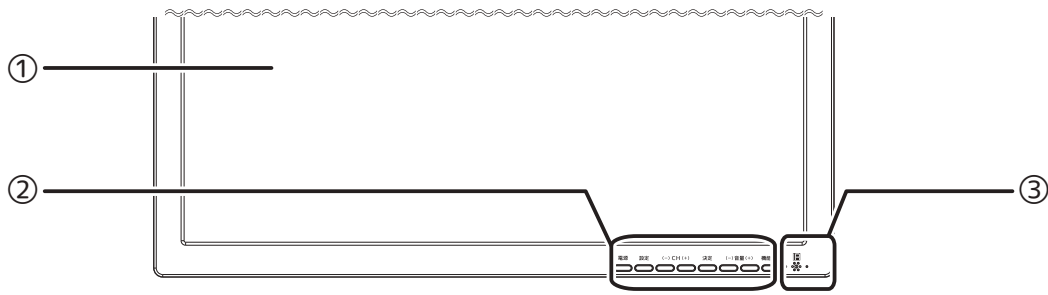
※TV 受信用簡易アンテナについて ...

- 本製品付属のアンテナは屋外用の簡易的なアンテナです。ブースター等は非搭載の為、設置場所によっては受信(視聴)できない場合があります。特に初期設定(チャンネル登録など)を行う際はスキャンの失敗や登録漏れを防ぐ為、受信感度の高いアンテナと接続して設定を行ってください。

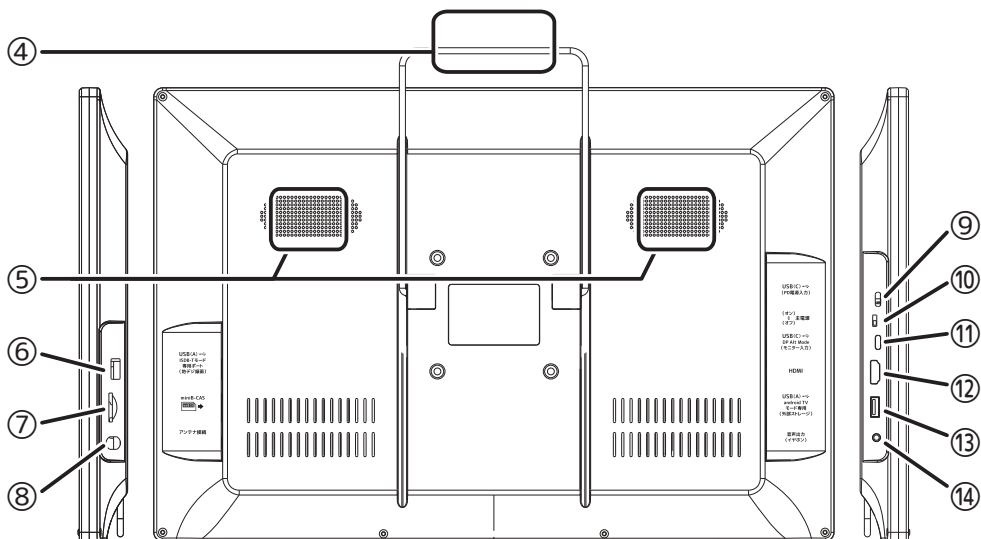
※イラストは説明用のものです。実物とは異なる場合があります。

各部名称 (本体)

正面



背面・側面



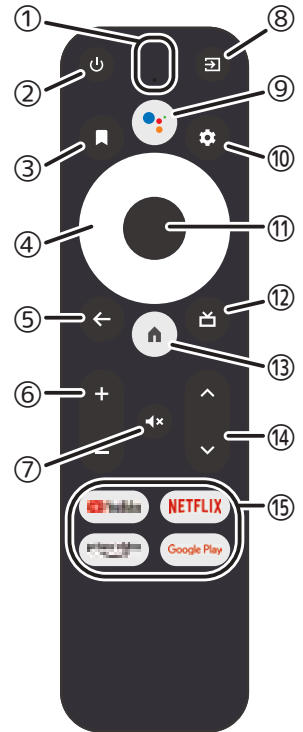
- ① 液晶パネル
- ② 操作ボタン (※左から[電源][設定][CH切換(-/+)][決定][音量(-/+)][機能切換])
- ③ 状態表示ランプ^o / リモコン受光部
- ④ スタンド
- ⑤ スピーカー
- ⑥ 地デジ番組録画用USBポート
- ⑦ B-CASカードスロット
- ⑧ アンテナ入力
- ⑨ PD電源入力
- ⑩ 主電源スイッチ
- ⑪ DP-ALT モニター端子 (*USB-C対応Ver:3.2以上) ※付属コードは充電専用の為、使用不可
- ⑫ HDMI入力端子
- ⑬ スマートTV用ストレージポート
- ⑭ 音声(イヤホン)出力(ステレオ/Φ3.5mm)

各部名称 (リモコン)

(*お買い上げ初期時にリモコンリンク設定が必要です。詳しくは別紙初期設定マニュアルをご確認ください。)

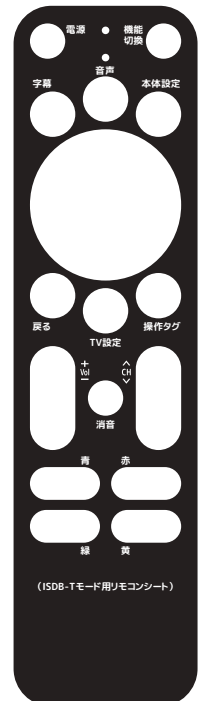
【android スマートTVモード】

- ① 操作ランプ/音声入力マイク穴
- ② 電源 : 電源を入れる⇔消す(スリープ 切/付)
- ③ お気に入り : お気に入りアプリの登録/削除
- ④ 十字キー : カーソルの移動...など(▲▼◀▶)
- ⑤ 戻る : 一つ前の操作に戻る
- ⑥ 音量切換 : 音量の調整(+/-)
- ⑦ 消音 : 消音⇔出音の切換
- ⑧ 機能切換 : 機能(モード)の切換 (*別冊子 P.7~8参照)
- ⑨ マイク : Googleアシスタント利用時のマイク入力
- ⑩ 設定 : 設定の呼び出し (*別冊子 P.9参照)
- ⑪ 決定(OK) : 選択項目の実行/決定(OK)
- ⑫ develop(※使用しません)
- ⑬ ホーム : android TV ホーム画面へ移動
- ⑭ CH切換(※使用しません)
- ⑮ デフォルトアプリ: 本機システムに搭載のデフォルトアプリへ移動



【ISDB-T(地デジ)モード】

- ① 操作ランプ/音声入力マイク穴
- ② 電源 : 電源を入れる⇔消す(スリープ 切/付)
- ③ 字幕設定 : 字幕のオン/オフ切換
- ④ 十字キー : カーソルの移動...など(▲▼◀▶)
- ⑤ 戻る : 一つ前の操作に戻る
- ⑥ 音量切換 : 音量の調整(+/-)
- ⑦ 消音 : 消音⇔出音の切換
- ⑧ 機能切換 : 機能(モード)の切換 (*別冊子 P.7~8参照)
- ⑨ 音声設定 : Googleアシスタント利用時のマイク入力
- ⑩ 本体設定 : 設定の呼び出し (*別冊子 P.9参照)
- ⑪ 決定(OK) : 選択項目の実行/決定(OK)
- ⑫ 画面リモコン : 地デジモード操作作用の画面リモコンのオン/オフ
- ⑬ TV設定 : 地デジモードシステムの設定を表示
- ⑭ CH切換 : 視聴チャンネルの切換
- ⑮ カラーキー : 設定画面(青背景)上に表示される
カラーボタン操作に対応(赤/青/緑/黄)

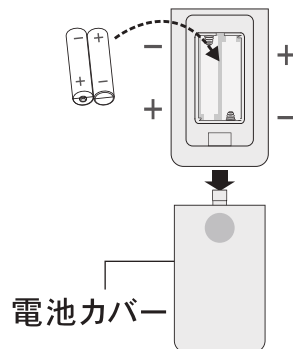


◎リモコン用の電池について

- リモコン用電池の規格は単4型(LR03)です。
電池をご用意いただく際は型番をご確認の上お買い求めください。
- 製品お買い上げ時に同梱されている電池はテスト用試供品です。
早々に新品の電池と交換してください。

◎電池の取付け(交換)方法

- ① リモコン背面の電池カバーを取り外します。
- ② 電池の向き(+/-)に注意して乾電池をセットします。
- ③ 電池カバーを元に戻します。



⚠ 注意

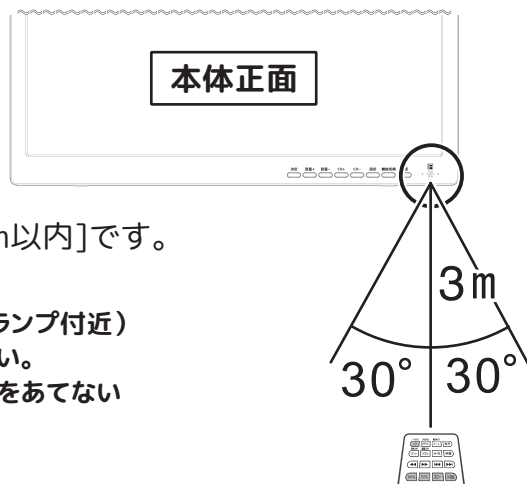
- 乾電池は新品と使用品を混ぜて使用しないでください。
- 長時間リモコンを使用しない時は、電池の液漏れを防ぐ為、乾電池を取り出してください。
- 不要になった乾電池を廃棄する場合、各自治体の指示に従って処理してください。

⚠ 警告

- 乾電池を直射日光の強いところや炎天下の車内・暖房機器の側など、高温な場所で使用や放置をしないでください。液漏れや発熱・破裂・発火などの原因になります。また、電池の性能や寿命が低下することがあります。

◎リモコンの使用方法

- リモコンを使用する場合、
「赤外線照射部(リモコン側)」を
「リモコン受光部(本体側)」に向けて
操作します。受光角度は[±30°]、距離は[3m以内]です。



- ※本体側リモコン受光部は画面右下にあります。(状態表示ランプ付近)
- ※リモコンと本体の間に障害物等がないことをご確認ください。
- ※リモコン側照射部や本体側受光部に太陽光などの強い光をあてないでください。正常に作動しない場合があります。

◎本機を安全にご利用いただくために下記注意事項をお守りください。



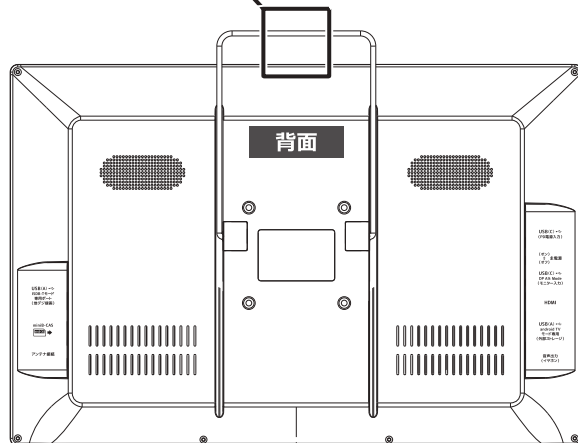
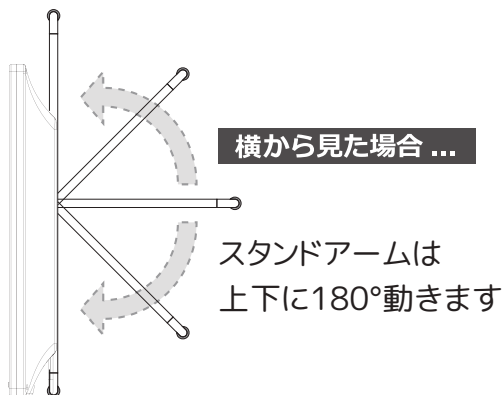
- * 本機には「Li-PO (リチウムイオン[®] リア-) 充電電池」が内蔵されています。(参照:P.36) 極端に温度や湿度が高い(又は低い)場所には常設しないようご注意ください。特に、車でご利用される場合、「車内への放置」などは大変危険ですので、絶対に行わないでください。
- * 付属の車用DCアダプターは《屋外などで本機をご利用される場合の電源供給用サービス品》です。「運転席付近への設置」や「運転中の使用/操作」は事故等の原因となる恐れがあり大変危険ですので絶対に行わないでください。

● 据置き(または吊下げ)用のスタンドは背面にあります。

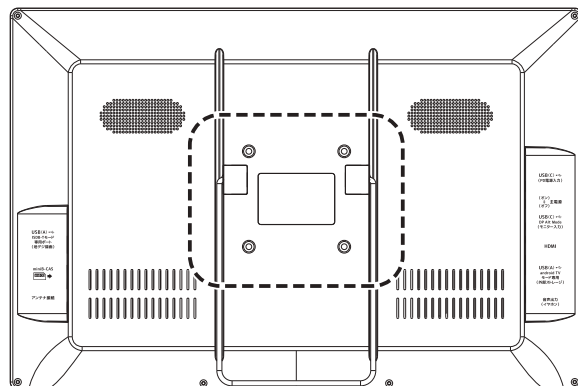
□部分からスタンドアームを引き出します。

*据置き(立掛け)設置の場合、
お好みの角度に調整してください

*吊下げ設置の場合、
別途S字フックなどをご用意ください



● 本機背面には壁面取付用のネジ穴が4箇所あります。(VESA規格準拠) 市販されている壁掛け用什器などのご利用も可能です。

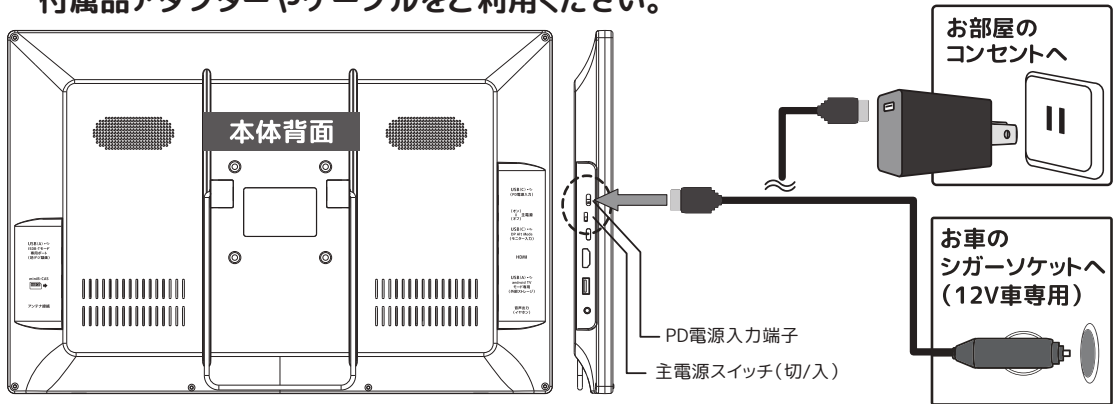


電源の接続 / 状態表示ランプ

◎電源の接続

- ① 本体側面端子部にある「主電源スイッチ」がオフ（切）であることを確認します。
- ② 本体側面端子部にある「電源入力端子」と「電源アダプター（AC 又は DC）」と「電源（コンセントやシガーソケット）」をそれぞれ接続します。
- ③ 状態表示ランプ（リモコン受光部付近）で本機に通電されたことをご確認の上、本体側面端子部にある「主電源スイッチ」をオン（入）にします。

※本機に電源を接続する際は、
付属品アダプターやケーブルをご利用ください。



！ご確認ください！（付属品以外の電源をご利用される場合）

市販のモバイルバッテリーや充電アダプターやケーブル（コード）をご利用される場合、「USB-POWER DELIVERY規格」に準拠した製品をご用意ください。
規格を満たしていない製品を利用した場合、「充電が遅い（出来ない）」「充電はできるけど視聴が出来ない」等になる場合があります。※故障ではありません。

△ご注意ください

※各端子やケーブルとの接続は、本体の主電源がオフ（切）の状態で行ってください。

※AC アダプターは必ず付属品のものご使用ください。

※車載用 DC シガーアダプターは「12V」車専用です。24V バッテリー車等では使用できません。

（アダプターや本体に過度の電圧がかかり故障や破損の原因となる場合があります）

※車載用 DC シガーアダプターはお車のエンジンをかけた状態で取付けてください。

（シガーアダプターを接続したままエンジンをかけると、スタート時に過度な電圧がかかり故障や破損の原因となる場合があります）

※エンジン停止中は車載用 DC シガーアダプターをお車のプラグから外してください。

（お車のバッテリーを消耗し続け、残量低下などの原因となる場合があります）

◎状態表示ランプ … 本体正面（液晶パネル側）の右下に状態表示ランプがあります。

*通電/充電ランプ：電源（AC・DC）を接続すると点灯するランプ
（充電中：赤点灯 / 満充電時：緑点灯）

*電源確認ランプ：電源のオン/オフを確認するランプ
（電源オン：緑点灯）⇔（電源オフ：消灯）



（ヒント）リモコンによる電源オン/オフ操作は、本体の主電源スイッチON状態でのみ操作が可能です。

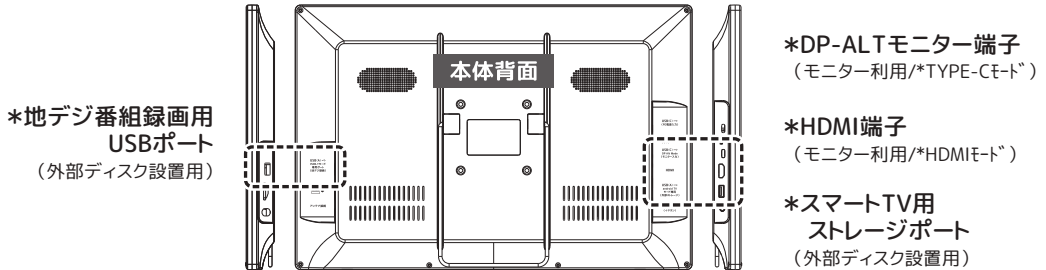
（※リモコンはシステムスリープのオン/オフを行います）

外部機器の接続 / 入力ソース切換

◎外部機器の接続

本機では下記用途として各外部機器との接続/ご利用が可能です。

- ①本機を外付けモニターとして利用する(DVDプレーヤーやスマホ画面キャスト用途)
- ②本機に外部ディスク/ストレージを取り付けて利用する(地デジ録画やアプリ利用等)



1)モニターとして利用...

●有線(コード利用)による接続

各外部機器の仕様等に合わせ、別途接続用コード(市販品等)をご利用ください。

※「HDMIケーブル」や「DP-ALTモニター対応ケーブル(*1)」は付属品ではありません

(*1)本機ではUSBバージョン【3.2】以上のDP-ALT対応のケーブルのご利用が可能です

*DP-ALT(USB-C DisplayPort Alternate Mode)...

「USB 3.1 Gen2+USB PD+DisplayPort 1.2(4K/30Hz)」又は「USB 2.0+DisplayPort 1.2(4K/60Hz)+USB PD」の出力機器。ただし、USB 3.1の機能を使おうとすると、映像出力が4K/30Hzに切り替わりデータ転送もUSB 2.0になってしまうことがあるため、本機ではUSB3.2ケーブルにのみ対応いたします。

●無線モニター接続 ※スマートTVモード

Chromecast(☑)対応のスマホやタブレットPCとは無線モニターとしてご利用が可能です

2)外部ディスクやストレージの利用(外付けHDDやUSBメモリーなど)...

●「地デジ番組の録画用」と「スマートTVモードのストレージ拡張用」はそれぞれ独立したポートのため、使用できる外部ディスク(外付けHDDやUSBメモリーなど)の仕様条件が異なります。詳細は本書P.15をご参照の上、用途に合わせて外部ディスク(市販品等)をご利用ください。

※「外部ディスク(外付けHDDやUSBメモリーなど)」は付属品ではありません

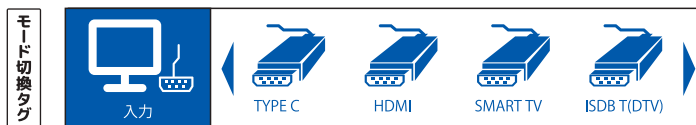
⚠️ ご注意(ご確認)ください

※外部機器との接続を行う際は電源プラグを外してから接続してください。特に記録メディア等を接続する場合、メディアや保存データの破損/消失が起こる場合がありますのでご注意ください。

◎入力ソースの切り換え(モード切換)

●本体(又はリモコン「☑」(*2))の「機能切換」を押すと「モード切換タグ」が表示されます。

「機能切換」を押すごとにカーソルが移動しますので、利用するモードにカーソルを合わせて「決定」を押します。



(ヒント) モード切換タグはカーソル移動後、数秒放置してもモードが切り換わり表示が消えます

(*2) スマートTVモードをご利用される場合、リモコンのリンク設定が必要です。(詳細は別冊子参照)

機器の調整（機器設定メニュー）

〈機器設定メニュー〉から機器の調整を行う

◎ [ISDB-T][HDMI(*1)][TYPE-C(*1)]の各モードで本体またはリモコンの「設定」を押すと〈機器設定メニュー〉が表示されます。

(*1) [HDMI][TYPE-C]モードでは外部機器を認識した状態でのみ機器設定が可能です。
(外部機器を認識していない(未接続)場合、本機はスリープオフとなります)

※ [SMART TV]モードではandroid TV 設定メニュー操作が優先されます。(詳細は別冊子)
機器設定を行う際は、[ISDB-T]モードで設定してください。

● メニュー表示後のボタン操作

- リモコン「◀/▶」(本体「音量(+/-)」)
カーソルを左右に移動
- リモコン「▲/▼」(本体「CH(+/-)」)
カーソルを上下に移動
- リモコン「決定」(本体「決定」)
選択項目の決定/実行
- リモコン「戻る」
一つ前の操作に戻る



※本体に「戻る」ボタンはありません。本体で設定操作を行う場合、各項目の調整のみを行い、そのまま設定画面が消えるまでお待ちください。(メニュー表示は無操作の場合、数秒で消えます)

◎ 機器設定メニュー・項目詳細(画面を確認の上、お好みで調整してください)

- * 画像(主に液晶画面に関する項目の調整を行います)
 - ・バックライト(0~100) ・コントラスト(0~100) ・シャープネス(0~4)
 - ・アスペクト比(ワイド/4:3) ・Ultra Vivid(オン/オフ) ・DCR(オン/オフ)
- * 表示(画像の表示方法/電池マークの表示の調整を行います)
 - ・画像の回転(0°/180°) ・充電アイコンの表示(オン/オフ)
- * カラー(主に色合いに関する項目の調整を行います)
 - ・カラーモード(標準/ゲーム/映画/テキスト/FPS/RTS) ・彩度(0~100)
 - ・ガンマ(オフ/㊦1.8/㊦2.0/㊦2.2/㊦2.4) ・色温度(ユーザー/クール/ウォーム/sRGB)
 - ※赤/緑/青は色温度をユーザー選択時に変更可能
- * アドバンス(音に関する項目の調整を行います)
 - ・音量(0~100) ・オーディオソース(デジタル/アナログ) ・Over Drive(オン/オフ)
- * その他(機器設定メニューや仮想リモコンに関する設定を行います)
 - ・言語(日本語/他・計11言語) ・メニュー表示時間(10秒~60秒) ・水平位置(0~100)
 - ・垂直位置(0~100) ・透明度(0~100) ・回転(0°/90°/180°/270°)
 - ・リセット(選択すると変更を行った機器設定が全てリセットされます)
- * 情報(本機のシステム情報を表示します)

外部メディアについて

本機でご利用いただけるメディア(ディスク/メモリー)

◎ 本機には外部メディア(ディスク/メモリー)用のUSBポートが2ヶ所あり、それぞれ用途や仕様が異なります。市販の外部メディアをご利用される際は、下記参照の上、用途に合わせた仕様のメディアをご用意ください。

※ 外部メディア(USBメモリーなど)は付属品ではありません。

● 地デジ放送番組の録画に関する用途としてご利用される場合...

*標準規格：USB 2.0 (Type-A) *推奨容量：～256GB

*ファイルシステム(フォーマット)形式：[NTFS]または[FAT32]

● スマートTVモードで外部ストレージとしてご利用される場合...

*標準規格：USB 2.0 (Type-A) *推奨容量：～256GB

*ファイルシステム(フォーマット)形式：[NTFS]または[FAT32]または[exFAT]

(その他)※外付けHDD(ハードディスク)の場合『電源供給型』のものを推奨

▲ ファイルシステム形式をご確認ください

※「地デジ録画用」と「スマートTV用」のUSBポートはそれぞれ独立したシステム仕様のため、読み込み可能なファイルシステム形式も異なります。市販のメディアをご用意される場合、必ず上記にあった仕様の製品をお買い求めください。

※「推奨」とは当社で動作テスト/確認を行い、正常に動くことを確認したものを記載しています。推奨値以外の機器をご利用の際は、お客様の自己責任でご利用ください。

※外部メディアに関する動作保証やサポートは行っておりませんので予めご了承ください。

メディアの取り付け

◎ 下図参照の上、用途に合わせた外部メディア(ディスク/メモリー)を取り付けます。

● 地デジ番組録画用のメディアはコチラ側

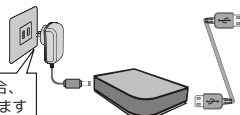
● スマートTVモード用のメディアはコチラ側

USB メモリー

外付け HDD



電源供給型ディスクの場合、HDD側の電源を先に入れます

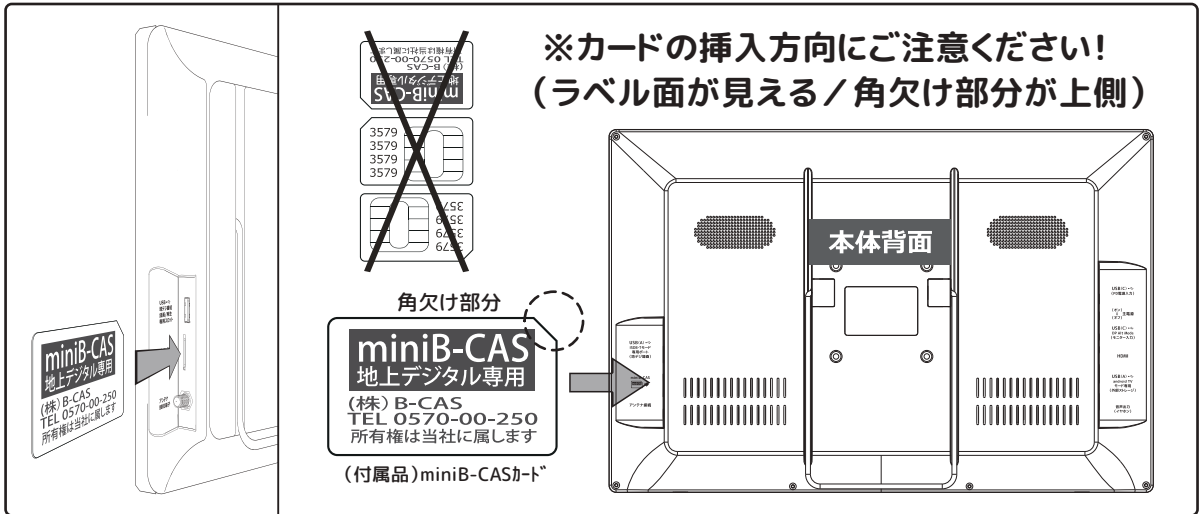


▲ 設置するポート(端子)について

※外部メディアを、用途とは逆のポートに取付けた場合、各モードの利用はできません。

左右にあるUSBポート形状が同じ物(USB/Type-A)な為、ポートの取り違えにご注意ください。

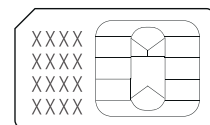
■地デジ放送をフルセグサービスで視聴する場合、B-CAS (miniB-CAS) カードの常設が必須です。下図ご参照の上、正しく装着してください。



- ① 付属品として同梱されている「miniB-CAS カード」を台紙から取り出します。
- ② 本体背面を見て右側端子部ある miniB-CAS 挿入口を確認します。
- ③ 図を参照に「ラベル面が見える」「角欠け部分が上側」の方向に真っすぐに押し込みます。(奥まで入ると「カチッ」と音が鳴りカードが固定されます)
 (注) 誤った方向に差し込むとカードや機器が故障する場合があります。
 カードの挿入方向を間違えないようご注意ください。
- ④ カードを取り出す場合、カード中央部をツメなどで押し込みます。
 (バネの力で押し戻されてカードが排出されます)
 (注) カードの取付けや取り出しの際は急に手を離さないでください。
 内部のバネの力でカードが飛び出して紛失する恐れがあります。



← ラベル面 (表)



← 端子面 (裏)

(参照) B-CAS カードの取扱いに関する詳細はカード封入用紙をご確認ください。
 B-CAS カードの破損・故障・紛失などに関するお問合せ先は下記の通りです。
 (株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステム / B-CAS カスタマーセンター
 TEL : 0570-000-250

⚠ ご注意 (ご確認) ください

※地上デジタル放送サービスにはフルセグ放送サービスとワンセグ放送サービスがあります。
 フルセグ放送サービスをご視聴される場合「B-CAS カード (付属品)」の取付けが必要です。

アンテナの準備

■地デジ放送受信用アンテナとの接続

- 地デジ放送サービスのご視聴には受信用アンテナとの接続が必須です。各端子の形状などに注意して正しく取り付けてください。

本機のアンテナ接続用端子の形状は〈F型〉です。

別途電気店などで市販されているアンテナ接続用ケーブルをご用意いただく際は「F型端子（コネクター）付きの同軸ケーブル」をお買い求めください。



【F型端子付き同軸ケーブル（市販品等）】

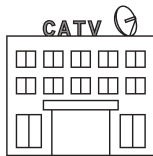
（ヒント）

ご用意いただく前に予め本機の設置場所を決め、アンテナ供給口から本機までの距離を測ります。必要な長さのケーブルをご用意ください。

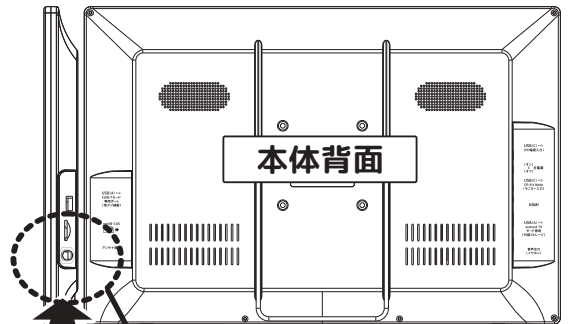
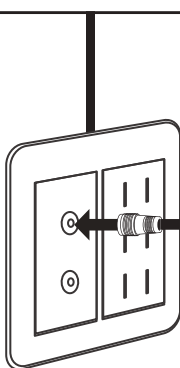
UHF アンテナ
（地上デジタル用）



ケーブルテレビ
会社



混合器または増幅器（ブースター）

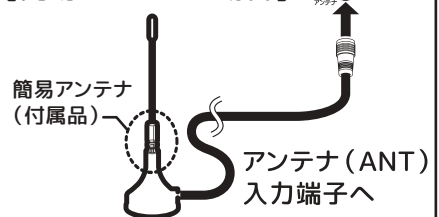


本体背面

アンテナ入力端子

【F型端子付き同軸ケーブル(市販品等)】

【簡易アンテナの場合】



簡易アンテナ
（付属品）

アンテナ（ANT）
入力端子へ

⚠️ ご注意（ご確認）ください

※本機は一般的なUHFアンテナとの接続により地デジ放送番組をご視聴いただけます。CATV（ケーブルテレビ）各社や共聴システムから伝送された放送波をご利用される場合、伝送方式をご確認ください。本機では同一周波数パススルー方式で伝送された地上波放送の各番組をご視聴いただけます。

（同一周波数パススルー方式：テレビ局の電波周波数帯域をそのまま伝送される方式）

※アンテナ線を他の電気機器等に近接しないでください。受信障害の原因となる場合があります。

※付属品アンテナでは、他の機器（携帯電話やラジオなど）でTV視聴ができる場所でも、本機でご視聴ができるとは限りません。予めご了承ください。

仮想リモコン(操作タグ)の操作

◎ ISDB-T(地デジ)モードの基本操作は、リモコン「**凸**」ボタンで画面上に仮想リモコン(操作タグ)を表示させ、タグ上の項目を「決定」して操作します。

- ① リモコン「操作タグ(凸)」を押す
(画面上に仮想リモコンを呼び出す)
- ② 「十字キー」で操作タグ内の各項目にカーソルを移動して「決定」を押す



《操作タグ(仮想リモコン)》

1	2	3	スキャン	番組表
4	5	6	録画リスト	情報表示
7	8	9	前へ	次へ
10	再生	停止	早戻し	早送り
録画	赤	青	黄	緑

【スキャン】..... アンテナで受信した放送局の
検索/登録(チャンネルスキャン)

【番組表】..... 視聴中の番組ガイドを表示

【録画リスト】... 録画した番組をリスト表示

【情報表示】.... 1度押す:視聴中の番組情報を表示
2度押す:アンテナ受信レベルの確認

【数字】..... 放送局CH番号の選択
設定画面等の数字入力

【録画】..... 視聴中の番組を録画する

【再生】【停止】【前へ】【次へ】【早戻し】【早送り】
...録画番組データ視聴時の各操作

【赤】【青】【黄】【緑】
...番組ガイドなどで表示される各色の操作に対応

- 仮想リモコンは「操作タグ(凸)」ボタンを押す毎に表示⇔非表示となります。
(仮想リモコン表示後に無操作の場合も消えます)



↑「操作タグ(凸)」を押す毎に[表示]⇔[非表示]

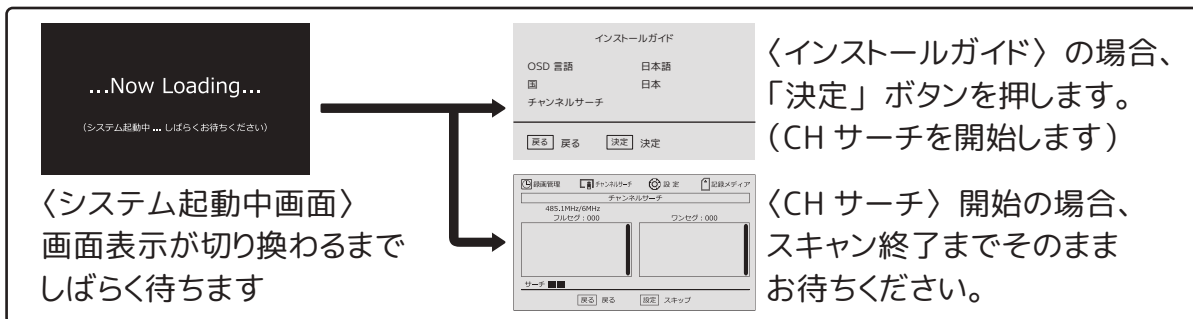


★ 背景色が青色の設定画面(録画管理、予約/録画リスト、その他)の操作は、仮想リモコンを消してから各ボタンで直接操作を行います。
(仮想リモコンの表示中は仮想リモコン操作が優先されます)

(ヒント) 仮想リモコンの表示時間(無操作時に何秒後に消えるか)や透明度は機器設定メニューの「その他」項から調整が可能です。(P.14)

放送局（CH）の登録

◎お買い上げ初期時やお引っ越し等により設置地域を移動した場合、その場所で視聴ができる放送局の登録が必要です。



「...Now Loading...」
(システム起動中...しばらくお待ちください)

〈システム起動中画面〉
画面表示が切り換わるまでしばらく待ちます

インストールガイド
OSD 言語 日本語
国 日本
チャンネルサーチ
戻る 戻る 決定 決定

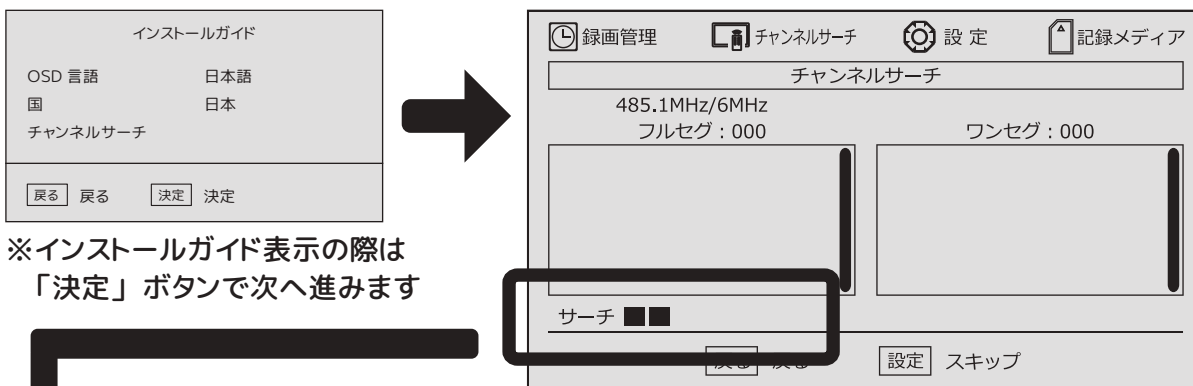
〈インストールガイド〉の場合、「決定」ボタンを押します。
(CH サーチを開始します)

録画管理 | チャンネルサーチ | 設定 | 記録メディア
チャンネルサーチ
485.1MHz/6MHz
フルセグ : 000
ワンセグ : 000
サーチ ■■■

〈CH サーチ〉開始の場合、スキャン終了までそのままお待ちください。

- ① 主電源をオン（入）にして画面表示（上図）を確認します。
- ② 〈インストールガイド〉が表示された場合はガイド項目を確認します。
確認後にリモコン（または本体）の「決定」ボタンを押します。
- ③ 登録可能な放送局の自動検索（チャンネルサーチ）が終わるまで暫く待ちます。
- ④ 放送局の検索／登録が終わると、登録された番組放送が始まります。

（参照）CH検索～登録設定の流れ



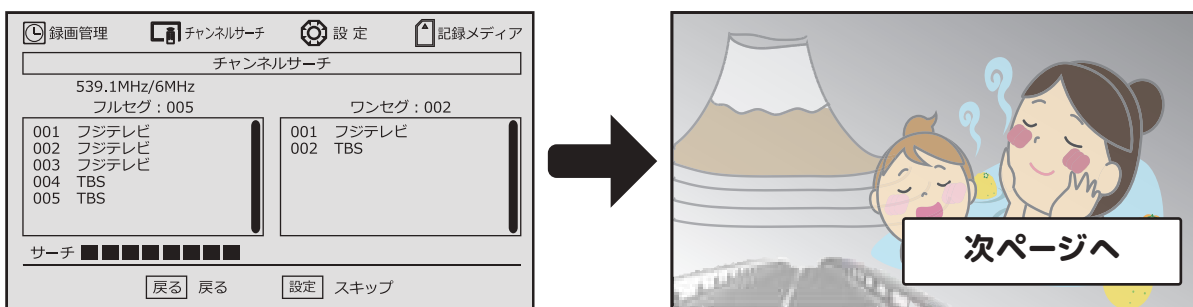
インストールガイド
OSD 言語 日本語
国 日本
チャンネルサーチ
戻る 戻る 決定 決定

※インストールガイド表示の際は「決定」ボタンで次へ進みます

録画管理 | チャンネルサーチ | 設定 | 記録メディア
チャンネルサーチ
485.1MHz/6MHz
フルセグ : 000
ワンセグ : 000
サーチ ■■■

※CH検索中は上記枠内のメモリが左から徐々に増えていきます。
検索が終了するまで暫く時間がかかりますのでお待ちください。

※アンテナが放送局を受信できた場合、
放送サービス（フルセグ／ワンセグ）ごとに振り分けて自動で登録していきます。



録画管理 | チャンネルサーチ | 設定 | 記録メディア
チャンネルサーチ
539.1MHz/6MHz
フルセグ : 005
ワンセグ : 002

001	フジテレビ	001	フジテレビ
002	フジテレビ	002	TBS
003	フジテレビ		
004	TBS		
005	TBS		

サーチ ■■■■■■■■■■

戻る 戻る 設定 スキップ

次ページへ

放送局（CH）の登録

◆ 放送局が登録された場合 ◆

※CHサーチ終了後、登録された番組放送が自動で始まります。

※受信レベルに応じた放送サービス（フルセグ又はワンセグ）で表示されます。（放送サービスの優先度の設定については P.22 / P.25 をご参照ください）



■ 登録局の確認（チャンネルリスト）

番組放送中に「決定(OK)」を押すと登録放送局のリストが表示されます。リストに表示されていない放送局はご視聴いただけません。登録漏れなどをご確認ください。

※リスト表示中の操作

「◀▶」：ワンセグ⇄フルセグのサービス切換え

「▲▼」：登録局選択タグの移動 「決定(OK)」：視聴チャンネル切換

◆ 登録が失敗した場合 ◆

※放送局の電波が正しく受信されずにCH登録が失敗した場合は画面表示が『インストールガイド』に戻ります。

下記をご確認の上、再度チャンネルサーチを行ってください。

- テレビ受信に必要な各接続の確認（アンテナ / B-CAS / 電源）
- アンテナの状態の確認（設置場所や方向・CATV等の場合は伝送方法など）
- アンテナ受信レベルの確認（P.21 参照）

（注）屋根に設置されたアンテナの交換や方向調整などの作業は危険を伴いますので、電気店やアンテナ設置専門業者等にご相談ください。

集合住宅などの共同アンテナでブースターや減衰器などを増設する場合、他の部屋に影響がでる可能性がありますので、事前に管理者等にご相談ください。

⚠️ ご注意（ご確認）ください

※本機は一般的な UHF アンテナとの接続により地デジ放送をご視聴いただけます。

インターネット回線との接続による受信環境には対応しておりませんので予めご了承ください。

※CATV（ケーブルテレビ）会社や共聴システム等で伝送されている場合、伝送方式によっては本機ではご視聴いただけない場合があります。詳しくはお住まい地域（又はご契約）のCATV会社や共聴システムの管理者（マンション管理者など）にお問合せください。

※チャンネル登録作業や屋内等でのご利用の際は「受信力の強いアンテナ」との接続を強く推奨しております。付属品アンテナを利用した場合、「放送局が登録できない」「受信が安定しない」などが起こる場合があります。

※付属品アンテナを利用した場合、他の機器（携帯電話やラジオなど）でTV視聴ができる場所でも、本機でご視聴ができるとは限りませんので予めご了承ください。

※受信力が高いアンテナ（共同アンテナなど）と接続してCH登録や視聴ができる場合は機器本体（TVチューナー）の故障ではありません。テレビ番組の視聴には「設置場所の電波環境が安定している」「アンテナが電波を正しく伝送できる」の条件が必要です。「付属品アンテナで視聴ができない」などのお問合せは対応いたしかねますので予めご了承ください。

◎アンテナ受信レベルの確認

- 本機と接続したアンテナの受信レベルが低いと「映像が止まる（チラつく）」「音声がでない（途切れる）」「フルセグで視聴できない」などの事象が起きる場合があります。下記操作手順でアンテナ受信レベルの確認が可能です。

番組視聴中に仮想リモコン「情報表示」タグを2回押すと下図が表示されます



→ 枠内の受信レベル表示バーをご確認ください。

- ※受信レベルが低い（約 20%以下）の場合やレベルが安定しない場合、本機と接続したアンテナの受信レベルが低い為、安定したご視聴が難しい状態です。アンテナ側の状態などをご確認ください。
- ※付属品の簡易アンテナをご利用されている場合、受信レベルが 30 ~ 40%以上で安定する場所を探してアンテナ部分を設置してください。（推奨受信レベル：50%以上）
- ※放送サービスの優先度が「自動切替」又は「フルセグ固定」に設定されている場合、受信レベルが低い場所では「画面のフリーズ」「音声がでない」などの事象が起きる場合があります。（優先度の変更は P.22 / P.25 をご参照ください）

⚠️ ご注意（ご確認）ください

- ※アンテナが正しく接続されていない場合、受信（視聴）はできません。
- ※建造物内、地下、トンネル、移動中の乗り物内、電波塔が無い（又は遠い）地域、地形、強力な電波を発信する施設の周辺、電波障害を受けやすい場所、その他電波の受信に影響を及ぼす場所などでは受信（視聴）できない場合があります。
- ※デジタル放送は受信レベルが低下すると「映像が止まる（乱れる）」「ブロックノイズが出る」「音声がでない（途切れる）」など様々な事象が起こる場合があります。
- ※次の放送は受信（視聴）できません。
〈アナログ放送〉〈BS/CS 放送〉〈データ放送〉〈緊急警報放送〉
- ※放送エリアの目安は、社団法人デジタル放送推進協会のホームページをご参照ください。
- ※その他の不具合症状などが起きた場合、巻末のトラブルシューティングをご参照ください。

基本的な使い方

△ 説明文中で使用する『ボタン(タグ)』の名称(「●●」)について...

- * 各項目の説明文中に記載されている操作ボタンにつきまして、「ボタン=リモコン(付属品)」「タグ=仮想リモコン」の操作を表しています。お手元にリモコンをご用意の上、ご参照ください。
(*仮想リモコン:P.18参照)

電源を入れる/切る (電源オン/オフ操作) ※詳細 P.12 参照

- 機器へ通電されている状態で「電源」ボタンを押します。
電源の状態は〈状態表示ランプ〉でご確認いただけます。

テレビ視聴モードを選ぶ (入力ソースの切換) ※P.13 参照

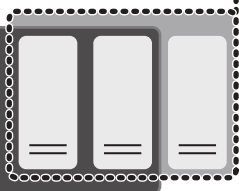
- 「機能切換」ボタンを押すと〈モード切換タグ〉が表示されます。
「機能切換」ボタンは押す毎にカーソルが移動します。
地デジ放送の視聴する場合、ISDB-Tにカーソルを合わせ「決定」を押します。

視聴チャンネルの切換 (選局する)

- 「CH+/-」ボタンを押すと登録局の主番号 * 順にチャンネルが切り換ります。
* 〈主番号〉とはCH番号 (3桁) の下1桁の数字が 1 の番号を示します (例: 051 / 081 など)
- 「数字」タグ(2桁)を押すと指定チャンネル(主番号)に切り換わります。
- 番組視聴中に「決定」ボタンを押すとチャンネルリスト(P.20)が表示されます。
「▲/▼」ボタンでリスト内のCHを選び「決定」ボタンで切り換わります。
※チャンネルリスト表示中の「◀/▶」ボタンは放送サービスの切換 (フルセグ/ワンセグ)

チャンネル番号 (3桁) -----

リモコン
入力番号
(2桁)



(操作例)

- 【021】を選局する場合、
 - ① 数字ボタン「0」「2」の順に押す
 - ② 「CH+/-」で切り換える
- 【023】を選局する場合、
 - ① 「決定」でチャンネルリストを表示
 - ② 「▲/▼」で023にカーソルを移動
 - ③ 「決定」で選局されます



地デジ放送サービス (フルセグ/ワンセグ) の切換え

- チャンネルリスト (P.20) から「◀/▶」で視聴する放送サービス (フルセグ/ワンセグ) を選択し、「▲/▼」で視聴する局にカーソルを移動して「決定」を押すと、選択したサービス/放送局の番組が始まります。
※通常は TV モード設定メニューからデフォルト設定されたサービスが優先されます。
優先設定を変更する場合は TV モード設定メニュー (P.25) から変更します。

基本的な使い方

音量の調節 / 消音

- 音量の調整：「音量+/-」ボタンで音量を調節します。
- 消音（ミュート）：「消音」ボタンを押すと消音状態（音量0）に切り換えます。もう一度「消音」を押すと消音操作前の音量で出音します。

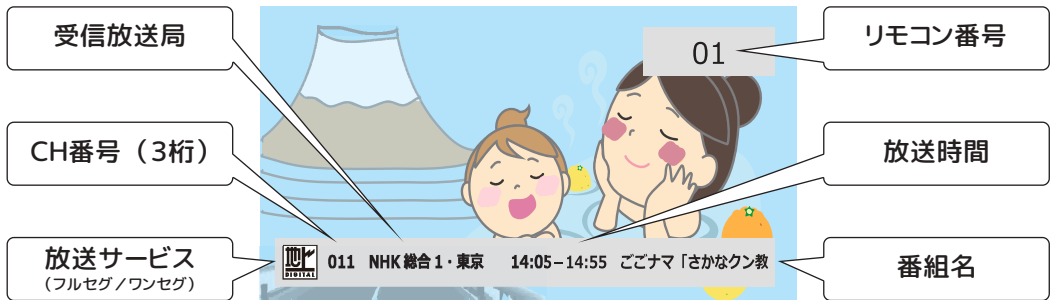
字幕 / 音声の設定切換

- 字幕の設定：「字幕」ボタンで字幕のオン/オフを切り換えます。
- 音声の設定：「音声」ボタンで音声の設定を切り換えます。「▲▼◀▶」で（主）（副）（主+副）を選択後、「決定」で確定選択を確定してから「戻る」で番組視聴に戻ります。

※字幕 / 音声の設定はご視聴される番組によって操作や設定ができない場合があります

視聴番組の情報表示

- 番組を視聴中に「情報表示」(仮想リモコンタグ)を1回押すと、番組の簡易情報が表示されます。
※簡易情報はしばらくすると消えます



- 簡易情報の表示中に、もう一度「情報表示」(仮想リモコンタグ)を押すと、受信局の詳細情報が表示されます。

※★項目はワンセグサービス視聴時は「スキャン中」と表示されます



TV モード設定メニュー

TV モードの設定に関する詳細は P.25 をご参照ください。

電子番組ガイド (EPG) の利用

電子番組ガイド (EPG) の見方

- 番組視聴中に仮想リモコン「番組表」タグを選択すると番組ガイドが表示されます。



- 番組ガイド表示時のリモコン操作：

- *[◀][▶]：視聴（表示）チャンネルの切換え
- *[▲][▼]：画面左側のカーソル移動
- *[決定]：カーソルで選択した番組の録画を予約
- *[青][黄]：画面右側のページを切換え
- *[赤][緑]：カーソルで選択した番組の情報ページ（画面右側）を切換え
- *[情報表示]：録画予約した番組のリストを表示
- *[戻る]：前の操作に戻る

⚠️ ご注意（ご確認）ください

※番組ガイドの取得および画面表示には時間がかかる場合があります。

（特にチャンネルサーチを行った後のガイドの取得や表示には時間がかかる場合があります）

※番組の中止 / 変更 / 延長等により実際の放送内容とは異なる場合があります。

電子番組ガイドから録画を予約する

- ① 仮想リモコンで「番組表」からガイドを表示します。
- ② 「操作タグ」ボタンを押し仮想リモコンを消します。
- ③ 「◀/▶」で録画する放送局に切り換えます。
- ④ 「▲/▼/赤/緑」で録画を予約する番組にカーソルを合せ「決定」を押すと〈イベント追加〉画面に切り換ります。
- ⑤ 各表示項目を確認の上、「決定」を押すと予約が設定され、〈予約リスト〉が表示されます。



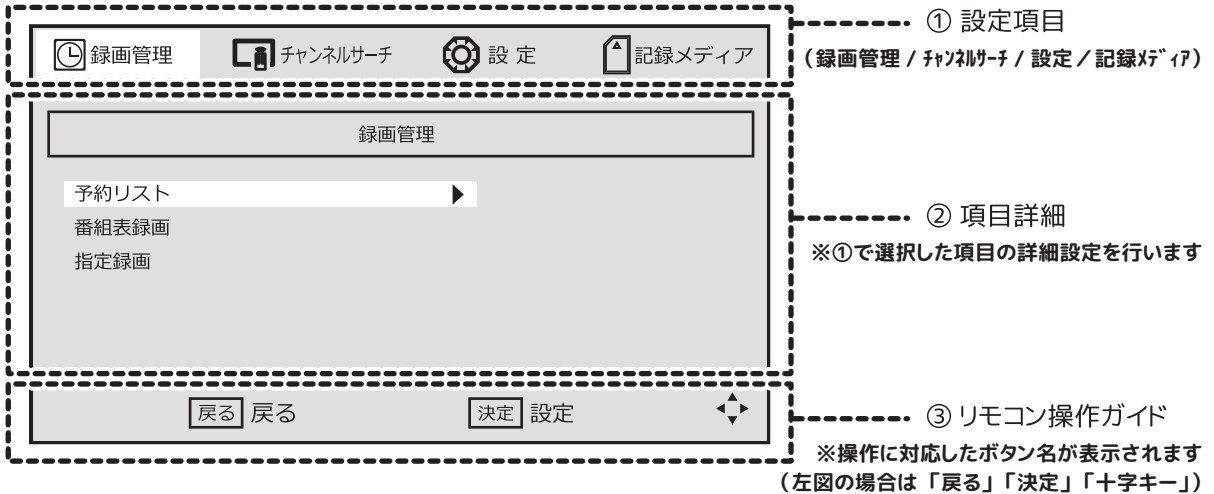
⚠️ ご注意（ご確認）ください

※録画機能を利用する場合、本機以外に記録用メディア（市販のUSBメモリーなど）が必要です。
※番組ガイドから録画予約を設定した後に、放送局の都合により番組放送時間の延長（中止）されても予約設定の自動変更は行われません。予約リストから手動で予約設定を編集してください。

TV モード設定メニュー

TV モードの設定 / 調整

- TV モード利用中に「TV設定」ボタンを押すと「TVモード設定メニュー」が表示されます。このメニューからTVモードに関する設定の変更や調整を行います。



● TV モード設定のリモコン操作

- * 「▲/▼/◀/▶」：カーソルの選択移動 / 選択したカーソル項目内の移動
 - * 「決定」：選択した項目を決定 / 実行
 - * 「戻る」：前の操作に戻る
- ※その他「数字キー」「赤 / 緑 / 黄 / 青」「情報表示」など各項目の設定に応じて利用します

TV モード設定メニュー

- 録画管理 (P.26 ~) >> 予約リスト (P.29) 番組表録画 (P.29) 指定録画 (P.28)
- チャンネルサーチ (P.19 ~)
- 設定：① 受信切替 >> 自動* / ワンセグ / フルセグ
(放送サービス優先度)
 - ② 工場出荷時設定 >> 確認表示後、はい / いいえ
 - ③ デバイス情報 >> システム情報表示
 - ④ ファームウェア更新 (通常時は使用しません)
- 記録メディア：録画用スロットに取付けたメディアを管理します。
 - ① メディア再生 (録画リスト表示)
 - ② メモリー管理 (P.15/27)

⚠️ ご注意 (ご確認) ください

※「TVモード設定」で行った設定は基本的にテレビモードに反映されます。ただし、工場出荷時設定を行うと機器の初期化を行うため、機器の設定 (P.14) も初期化されます。

録画機能をご利用いただく前に下記をよくお読みいただき正しくご理解の上でご利用ください。

- 本機は〈シングルチューナー〉搭載機です。裏番組録画機能（視聴中の番組以外の番組を録画する機能）はありません。
- 本機には記録用メディア（メモリー/ディスク）は内蔵されておられません。録画に関する機能をご利用される場合、別途市販のメディアをご用意ください。
（本機でご利用可能なメディアの仕様については P.15 をご参照ください）
- 録画用として利用するメディアは、事前に「試し録画」を行い、動作の確認を行ってください。
- 録画したデータは MTS ファイル（拡張子 .mts）としてメディアに記録されます。
- 録画機能は入力ソースが〈TV（テレビ）モード〉でのみご利用可能です。録画機能ご利用時は入力ソースを変更しないようご注意ください。特に録画予約を設定している場合、他のモード利用中に予約時刻がきてもソースは自動変更されない為、録画できません。
- 録画中に入力ソースを〈TV モード〉以外に切り換えた場合、録画は途中で強制終了します。
- 録画中は他のチャンネルに切り換えられません。
- 何らかの理由（主電源が切れる・受信波が途切れる、など）で録画が中断した場合、データが破損して再生できない場合があります。
- 番組ガイドは約8日後まで取得できます。番組ガイドで表示されない先の日付を予約する場合、指定録画で日付指定を行ってください。
- 同じ時間帯に重複した番組を録画することはできません。
- 本機で録画したデータは本機以外の機器で視聴（再生）できません。
- コピー禁止の番組や、外部機器（DVD プレーヤーなど）からの入力データを録画（記録）することはできません。録画は本機で受信したテレビ放送番組のみ可能です。
- 著作権保護の為、本機で録画したデータの移動やコピーは行わないでください。
- 故障などの理由で本機を修理（交換）した場合、以前記録したデータは視聴できなくなる場合がありますので予めご了承ください。
- 本機で録画したデータは、〈個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲〉内でお楽しみいただく以外には、著作権法上、権利者に無断で使用はできません。また、同範囲内でお楽しみいただく以外に、許諾なく複製や改変を行ったりインターネットなどで送信や掲示を行うことは著作権法上禁止されています。以下の行為についても原則として著作権法上保護された権利の侵害となりますのでご注意ください。
 - ・ 録画した番組を自身のホームページや SNS 等に掲載する/メールなどで他人に送る
 - ・ 録画した番組を営利目的で不特定多数へ貸し出す
- 著作権法に違反した場合、刑事処罰を受ける場合もあります。自己責任のもとでご利用ください。（著作権法違反により生じた損害などに関し当社は一切の責任を負いません）

容量と録画時間の目安 ※放送番組のデータ量などにより変化します

フルセグ 録画	番組データ1秒あたり 約 1.70MB の場合 ≒ 容量 1GB あたり約 10 分間録画
	空き容量 15GB のメディアでは、約 2.5 時間分の録画が可能
ワンセグ 録画	番組データ1秒あたり 約 0.04MB の場合 ≒ 容量 1GB あたり約 7 時間録画
	空き容量 15GB のメディアでは、約 100 時間分（4日分）の録画が可能

録画用メディアの準備 / 確認

- ◎録画に関する機能をご利用いただく場合、別途データ記録用メディア（USBメモリーやHDDなど）が必要です。ご利用可能なメディアの仕様や取り付け方法は、本書P.15〈外部メディアについて〉をご確認ください。

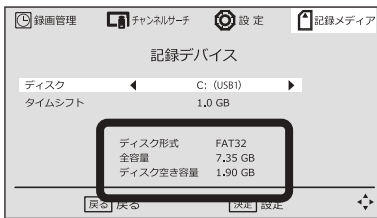
録画用メディアの設定 / 確認 / フォーマット

- ◎〈録画用スロット〉に取付けたメディアの状態の確認やフォーマットの操作方法

- ①「TV設定」ボタンを押して設定メニューを表示します。
- ②「◀/▶」でカーソルを〈記録メディア〉に合せてます。
- ③「▲/▼」でカーソルを〈メモリー管理〉に合せて「決定」を押します。
- ④「▲/▼」で〈記録デバイス〉〈フォーマット〉を選択して「決定」を押します。



④-1：〈記録デバイス〉を選択してメディアの設定や状態を確認する



1. ディスク項目で録画用として利用するメディアを確認（複数メディアを接続している場合は「◀/▶」で選択）
2. 太枠部分に表示されたメディアの状態を確認する
3. 「決定」で録画用のディスクを設定します

（ヒント）*〈記録デバイス〉画面内のタイムシフトについては P.30 ~をご参照ください。

*メディアが正しく認識されていない場合、「太枠部分の表示が実際の仕様と表示が違う」「メモリーデバイスがありません」などと表示されます。

④-2：〈フォーマット〉を選択してメディアをフォーマットする



1. フォーマットを行うメディアを確認（複数メディアを接続している場合は「◀/▶」で選択）
2. 太枠部分に表示されたメディアの状態を確認する
3. 「決定」を押すと最終確認が表示されます（確認表示後「決定」：実行 / 「戻る」キャンセル）

⚠ 設置するポート（端子）について

※〈ISDB-T(地デジ)モード〉では地デジ録画用USBポートのみご利用が可能です。
スマートTV用ポートにメディアを取り付けても番組録画等の機能はご利用いただけません。

「録画」に関する機能の利用

録画の設定の優先度

【予約】録画



【ダイレクト】録画

※タイムシフト機能（P.30）を含む

- 〈予約録画〉は日時指定録画および番組表録画で予約設定を行ったものを指します。予約設定した日時や番組は〈予約リスト〉から確認や編集が可能です。

（ヒント）予約録画を設定すると、その予約が最優先の設定となります。設定した日時になると、「ダイレクト録画」での録画中やタイムシフト機能の利用中でも、自動的に予約した番組に切り換り、予約録画が始まります。

※但し録画用メディアの空き容量が無い（又は少ない）場合は録画できませんのでご注意ください。

視聴中の番組を録画する 《ダイレクト録画》

- ① 番組視聴中に「録画」タグ（仮想リモコン）を押します。
- ② 中央に「レコーダー開始中、お待ちください」と表示され、システム起動後に録画が始まります。
- ③ 録画を停止する場合、「停止」タグ（仮想リモコン）→「操作タグ」ボタン〔※仮想リモコンを消す〕→「決定」の順に操作します。



- （ヒント）・録画用メディアの空き容量が足りない場合、
「ディスク容量が満杯です、お待ちください」と表示され録画できません
・録画が始まると、画面左上に【録画中】と点滅表示されます。

日時を指定して録画の予約を設定する 《日時指定録画》

- ① 「TV設定」ボタンを押して〈TV設定メニュー（P.25）〉を画面に表示します。
- ② 「▲/▼/◀/▶」を利用して上段のカーソルを〈録画管理〉に下段のカーソルを〈指定録画〉に合せてから「決定」を押します。（イベント追加へ移行）
- ③ 「▲/▼/◀/▶/数字」を利用して録画するチャンネルや日時を入力します。入力を確認後「決定」を押すと予約が確定され、〈予約リスト〉が表示されます。



- （ヒント）●番組視聴に戻る場合は「戻る」 ●続けて別の予約を行う場合は「赤」
●予約リスト上の予約を編集する場合はカーソルを移動させてから「緑」
●予約リスト上の予約を削除する場合はカーソルを移動させてから「青」
●背景色の設定画面を操作する場合、〈仮想リモコン〉表示を消してから操作します。（参照:P.18）

「録画」に関する機能の利用

番組ガイドから録画の予約を設定する 《番組表録画》

- ① 番組視聴中に「番組表」タグ(仮想リモコン)を押します。
 - ② 「▲/▼/◀/▶/赤/緑」で予約する番組名にカーソルを合せてから「決定」を押します。(イベント追加へ移行)
 - ③ 表示を確認後「決定」を押すと予約が確定され〈予約リスト〉が表示されます。
- (ヒント) 〈TV設定メニュー〉→〈録画管理〉→〈番組表録画〉 から同表示や設定が可能です。



⚠️ ご注意 (ご確認) ください

※番組ガイドから予約を設定した後に、放送時間の延長や中止などが起こった場合、本機では自動的に録画時間の延長や予約の中止などは行われませんので予めご了承ください。

(例)

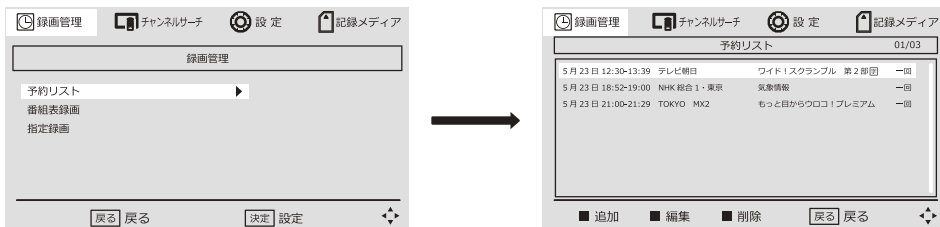
「○○放送局の(A)番組(※放送予定 10:00～11:00)」を番組ガイドから予約を設定した
→(A)の直前の番組(B)が急遽30分延長となり、(A)は10:30から繰り下げ放送となった

上記例の場合は(B)30分+(A)30分となり、(A)の残り30分は録画されません。
本機では〈予約リスト〉の通りの録画(○○放送局の放送を10:00～11:00)となります。

設定した予約の確認や編集 《予約リスト》

■ 予約リストを表示する

- ① 「番組表タグ(仮想リモコン)」
→「情報表示タグ(仮想リモコン)」→「操作タグボタン※仮想リモコンを消す」
- ② 「TV設定」→〈録画管理〉→〈予約リスト〉



■ 予約リストから確認や編集を行う (主なボタン操作)

- 「赤」: 予約リスト外の予約設定の追加
- 「▲/▼」: カーソル移動
- 「緑」: カーソル選択した予約設定を編集
- 「戻る」: 一つ前の画面に戻る
- 「青」: カーソル選択した予約設定を削除

「録画」に関する機能の利用

〈タイムシフト〉を利用する

◎本機には録画関連の付加機能として〈タイムシフト〉機能があります。

- 番組視聴中に「再生」タグ(仮想リモコン)を一度押すと、
「画面表示は放送を一時停止」「押した場面からメディアに録画」を同時に行います。
→この状態で再度「再生」タグを押すと、メディア側の再生に切り換わり、
「一時停止した放送の続きからの視聴」と感じられる便利機能です。

こんな場合に
とても便利な
機能です!!

- *好きな番組を視聴中に「ちょっと用足しに行かないと...」
- *ドラマなどのクライマックスシーンで「宅配便で〜す!？」

「▶|| (再生/一時停止)」ボタンを押して機能スタート!

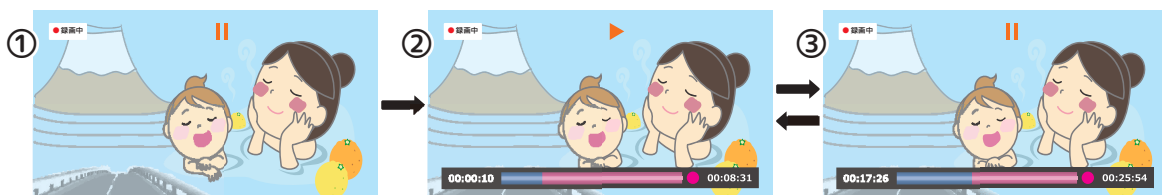
●当機能のご利用では「再生(タグ)」「停止(タグ)」「決定(ボタン)」を使用します。

◎〈タイムシフト〉利用前の設定準備

※録画用メディアの容量を設定します。

- ①「TV設定」→〈記録メディア〉→〈メモリー管理〉→〈記録デバイス〉→〈タイムシフト〉
- ②「◀/▶」ボタンでタイムシフト機能に割り当てるメディアの容量を選択します。
(0.5GB / 1.0GB / 1.5GB / 2.0GB / 2.5GB / 3.0GB / 3.5GB / 4.0GB から選択)

■番組視聴中に「再生」タグを押すと...



- ① 番組視聴中に
ボタンを押すと ...
 - ・一時停止状態になります
 - ・左上に『録画中』が表示されます
 - ・中央右に『一時停止マーク』が表示されます
- ② ①の状態、
ボタンを押すと ...
 - ・一時停止箇所から再生が始まります
 - ・左上に『録画中』が表示されます
 - ・中央右に『再生マーク』が表示されます
 - ・下部に『P/R ステータスバー (P.31)』が表示されます
- ③ ②の状態、
ボタンを押すと ...
 - ・データ再生を一時停止します
 - ・左上に『録画中』が表示されます
 - ・中央右に『一時停止マーク』が表示されます
 - ・下部に『P/R ステータスバー (P.31)』が表示されます

■〈タイムシフト〉機能を終了する場合は「停止(タグ)」

→「操作タグ(ボタン)※仮想リモコン非表示」→「決定(ボタン)」の順に操作します。

「録画」に関する機能の利用

P/R(再生/録画)ステータスバー (タイムシフト機能)



【トータル時間表示】 TS録画機能スタートからの経過時間を表示します。

【一時停止/再生時間表示】

機能スタートから何秒(分/時間)後に一時停止したか(又は再生しているか)の時間を表示します。

【使用容量表示バー】

TS機能に割り当てたメディア容量の中で、使用中の領域(赤)と空き領域(青)をバーで表示します。

(ヒント) 例えば一時停止状態でそのまま放置した場合(赤)が増えて(青)が減っていきます。空き領域(青)が無くなるとタイムシフト録画は停止します。

録画データの再生や削除 《録画リスト》

■ 録画リストを表示する: 「録画リスト」タグ(仮想リモコン)を押します。

■ 録画リストから確認や削除を行う(主なボタンやタグの操作)

「▲/▼」: カーソル移動

「決定」: カーソル選択したデータを再生

「再生」: データの再生/一時停止

「停止」: データ再生を停止

「前へ/次へ」: データのスキップ移動

「早戻し/早送り」: データの早送り(戻し)再生

(x2→x4→x8→x16→x32→解除←)

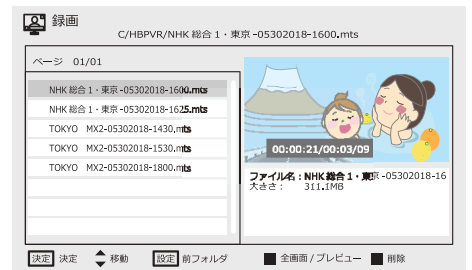
「TV設定」: 一つ上のフォルダへ移動

「赤」: 画面サイズの切替(全画面↔プレビュー表示)

「青」: データの再生開始時間の設定(ワープ(Go to time)機能※)

※ ワープ(Go To Time)機能: 録画データのスタート時間を指定して移動する機能です

(例) 録画時間1時間のデータで、「40分10秒後」にスタート時間を指定して移動



「戻る」: 番組の視聴に戻る

録画データの削除

■ 録画リスト内の削除するデータにカーソルを合わせ「黄」を押します。

※「黄」を押すとデータ名の左側に☑マークが付きます

→ 「決定」を押すと削除するかどうかの確認が表示されます(決定/戻る)

→ 決定を選択して再度「決定」を押すとデータが削除されます

※一度削除したデータを復元することはできません。削除する前にデータの確認を行ってください。

◎ スマートTVモード(android TV)の各機能をご利用される場合、《インターネット接続環境(Wi-fi)》が必要です。Wi-Fi接続環境が無い場合、android TVの機能はご利用いただけません。

当機能について、詳しくは同梱されている別冊子「AK android TV 初期設定マニュアル」をお読みいただき、機能利用に必要な機器やその設定をご確認ください。

(注) SMART TVモードで初期設定を行わないままモードを切り換え、再度SMART TVモードを起動した時に一部のリモコン操作が効かない場合があります。



◎ 本機のスマートTV機能は、Google社の「android TV OS」システムにより駆動しています。スマートTVモード上での簡単な操作方法などにつきましては、別冊子や画面上での表示案内となっております。[android TV][Chromecast]等についてご不明な点や詳細サポートについてはGoogleホームページ等をご参照ください。

- Googleサービス等について、QRコード(右図)または下記URLをご確認ください
(Google ヘルプ : <https://support.google.com/>)



(ヒント) 「android TV 機能」について、よくあるお問い合わせ...

Q: 初期時の立ち上がりや駆動が遅く感じる?

A: Wi-Fi接続～Googleアカウント設定後、Google社のサーバーからプロテクト認定やシステム/アプリの更新などが自動で行われています。全ての更新等が終わるまでしばらくお待ちください。

Q: 動画が途中でチラつく/止まる?

A: 本機に接続しているWi-Fi機器(モデムやルーター)の接続が不安定な状態です。

*モデムやルーターを再起動してみる *違うWi-Fiと繋いでみる ...などをお試しください。

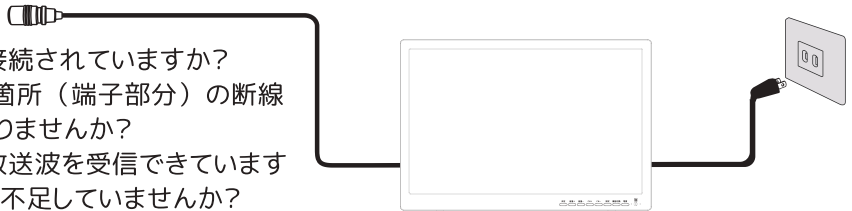
⚠️ ご確認ください ⚠️

- ※ androidTVの各機能や配信アプリ/サービスをご利用される場合、《Googleアカウント》が必要です。《Googleアカウント》の取得は、お客様ご自身でGoogleに情報登録等を行っていただく必要があります。
- ※ 当社ではandroidTVシステムの操作方法やWi-fi機器の設定/接続等に関するカスタマーサポートは一切行っておりませんので予めご了承ください。

◎故障かな?と思ったら、サポートセンターへお問合せの前に以下を再度ご確認ください。

■ 「電源が入らない」「画面が映らない」などの場合
 〈電源(P.12)〉〈外部接続(P.13)〉等をご確認ください

- ・「コンセント」「電源アダプター」「本体」はそれぞれ正しく接続されていますか?
- ・「コード部分や各接続箇所(端子部分)の断線・破損・汚れ」等はありませんか?
- ・充電機でご利用される場合、電池の残量は足りていますか?



- ・「アンテナ」は正しく接続されていますか?
- ・「コード部分や各接続箇所(端子部分)の断線・破損・汚れ」等はありませんか?
- ・「アンテナ」は正しく放送波を受信できていますか?また受信レベルが不足していませんか?

■ このような場合は故障ではありません

※キャビネットなどから「ピシッ」というような軋み音がする場合があります。これは設置場所の温度変化によりキャビネットの伸縮が起きた時に発生する音です。液晶画面部分やスピーカーの出音等に異常がなければ機器のご利用にあたり問題はありません。

※本機電源が待機(スリープ)状態の時、機器内部から「カチッ」という音がする場合があります。これは番組情報取得などを行う際に機器内部が動作した時で発生する音です。内部部品製造時における構造上の仕様につき故障ではありませんのでご了承ください。

※液晶パネルにはごくわずかな画素欠けや常時点灯画素がある場合があります。これは液晶パネル製造時の特性における仕様につき故障ではありませんのでご了承ください。

■ よくあるお問合せ ■

テレビ番組のご視聴(受信)について

「特定のチャンネルが視聴できないのは故障ですか?」などのお問合せをいただくことがあります。テレビ番組をご視聴いただくには下記①/②の条件が整うことが必須条件です。

- 条件①:「本機に繋ぐアンテナが電波(信号)を正しく受信できる場所に設置してある」
- 条件②:「本機に繋いだアンテナが電波を正しく伝送しつづける」

ご準備いただいたアンテナ(P.17)と接続し、本機に放送局の登録(P.19)を行った際に、1局でも放送局が登録された場合、本機側(チューナーや主要基盤等)には故障はありません。アンテナ側が原因である場合がありますので、以下のご確認をお願いいたします。

- 確認①:「アンテナの設置場所・方向がその地域に見合った位置であるかどうか」
- 確認②:「アンテナの電波受信力が不足(または過多)ではないか」
 (この場合、ブースターや減衰器が必要になる場合があります)

※アンテナの調整や共同アンテナについてはアンテナ側メーカー・アンテナ設置業者・共聴システム管理者等にお問合せください。(アンテナに関するサポートは行っておりません)

※付属品の簡易アンテナは受信力が強い物ではありません。

「付属のアンテナで視聴できない」場合、受信力の強く安定するアンテナをご利用ください。

◎故障かな?と思ったら、サポートセンターへお問合せの前に以下を再度ご確認ください。

Q&A (電源/リモコン)

<ul style="list-style-type: none"> ・電源が入らない ・急に電源が落ちた 	<ul style="list-style-type: none"> ・電源 (コンセント)・アダプター・機器の各接続部分が正確に取り付けられているかご確認ください。(P.12)
<ul style="list-style-type: none"> ・リモコンが効かない 	<ul style="list-style-type: none"> ・リモコンの電池を交換してください。(P.10) ・本体のリモコン受光部に向けて操作してください。(P.10) (注) リモコンと本体の間に障害物があると操作が効きません。

Q&A (視聴・再生)

<ul style="list-style-type: none"> ・映像も音声も出ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・入力ソースをご確認ください。 →モード切替 (P.13) ・電源 (コンセント)・アダプター・機器の各接続部分が正確に取り付けられているかご確認ください。(P.12) ・テレビ視聴の場合、アンテナの接続をご確認ください (P.17)
<ul style="list-style-type: none"> ・音声がでない 	<ul style="list-style-type: none"> ・消音状態になっていませんか? ・イヤホン端子に機器が接続されていませんか? ・外部機器と正しく接続されていますか? (P.13)
<ul style="list-style-type: none"> ・映像にノイズが出る ・画面に斑点や線 ・音声に異音混ざる ・音声が乱れる ... など 	<ul style="list-style-type: none"> ・「高圧線」「ネオン」「他の電子機器」などから電波 (磁気) 干渉が起きている可能性があります。本機を電波 (磁気) の影響が低い場所に移動してご利用ください。 ・テレビ視聴の場合、アンテナの場所や方向をご確認ください。アンテナ受信レベルの確認 (P.21)
<ul style="list-style-type: none"> ・縦線状の妨害が出て見えない 	<ul style="list-style-type: none"> ・本機の端子部分および内部基盤への妨害電波やノイズの影響が考えられます。テレビ視聴の場合はアンテナの高さや方向を調整するとある程度抑えることが出来ます。アンテナ・接続ケーブル・端子部分をご確認ください。 ・本機の端子部分が外部機器やその他電子機器と近接している場合、設置場所を移動してください。
<ul style="list-style-type: none"> ・色が薄く見える ... など 	<ul style="list-style-type: none"> ・機器設定をご確認ください。(P.14) ・外部機器との接続をご確認ください (P.13) ・旧アナログ放送時の再放送番組をご視聴される場合、その画像は著しく悪く見えることがあります。

◎故障かな?と思ったら、サポートセンターへお問合せの前に以下を再度ご確認ください。

Q&A (テレビ受信)

<ul style="list-style-type: none"> フルセグサービスで番組視聴ができない 	<ul style="list-style-type: none"> B-CASカードをご確認ください。(P.16) アンテナの設置場所や方向をご確認ください。 アンテナ受信レベルをご確認ください。(P.21) 放送サービスの優先度をご確認ください。 →テレビモード設定メニュー→受信切替 (P.25)
<p>視聴できなくなった (引越しなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本機の設置場所を他の地域に移動させた場合、改めてその地域で視聴(受信)可能な放送局(CH)の登録が必要です。(P.19～)
<ul style="list-style-type: none"> 番組視聴中に「映像」「文字情報」「番組内の時刻表示」がズレる 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル放送特有の現象です。デジタルデータの受信形式のため電波の受信から映像化されるまでの時差により数秒程度ズレて表示する場合があります。

Q&A (録画・外部メディア)

<ul style="list-style-type: none"> 番組の録画ができない メディアプレーヤーが利用できない 	<ul style="list-style-type: none"> 入力ソースをご確認ください。→モード切替 (P.13) 「録画に関する機能の利用」や「ストレージ増設などの利用」には別途市販品等の外部メディアが必要です。(P.15) ※メディアのフォーマット仕様・空き容量などにご注意ください。 テレビ番組録画を行う場合、地デジ録画用USBポートにメディアを設置してください。 (スマートTV用ポートではTV番組の録画はできません)
--	---

Q&A (充電)

<ul style="list-style-type: none"> 充電中にランプが点滅して充電が止まった? 	<ul style="list-style-type: none"> 充電電池保護回路(過充電/過放電保護)が起動して充電が一時停止した時に起こる場合があります。この場合、アダプターの抜き差しを行うと回路がリセットされ充電が開始されます。 ※電池寿命を起因としている場合はリセットされません。 この場合は電池交換(有償)が必要です。
--	---

その他の症状が起きた場合 ...

- その他症状が起きた場合、本体システムの初期化を行ってください。
<機器設定メニュー：P.14> <テレビモード設定メニュー：P.25>

内蔵充電電池について

◎本機にはLi-PO(リチウムイオンポリマー)電池が内蔵されております。

充電/放電について下記をご参照の上、正しく安全にご利用ください。

◎充電方法

本書P.12(電源の接続)を参照の上、本機と電源を正しく接続します。

本機に通電されると(通電/充電ランプ)が点灯し充電が開始されます。

【充電中:赤点灯】⇒【満充電:緑点灯】

※点滅している?:バッテリー保護回路が起動して充電を一時停止した状態です。

この場合、アダプターの抜き差しを行い、回路のリセットをお試しください。

◎充電時間および駆動時間のおおよその目安

充電電池の電気が完全放電された状態から本体主電源オフ(切)状態で充電を開始した場合、満充電までの時間はおおよそ約6~7時間程度です。また満充電の充電電池のみで本機を駆動した場合、おおよそ約2時間程度のご使用が可能です。

* 上記記載の時間はおおよその目安です。使用環境や頻度等により異なりますのでご了承ください。

⚠ ご確認ください

※お買い上げ初期時の充電電池は満充電状態ではありません。

※充電電池はその特性上、高温時および低温時の充放電において容量が低下いたします。

※ご家庭で充電する場合、必ず本機専用ACアダプター(付属品)をご使用ください。

※お車で充電される場合、「DC12V車である」ことをご確認の上、本機専用DCシガーアダプター(付属品)をご使用ください。またお車のエンジンをかけた状態でご使用ください。

※充電に要する時間や充電電池による駆動時間は使用/設置環境や方法などにより変化します。また充電後の駆動時間もお客様の環境や再生頻度・再生方法等に依存し変化します。

※充電電池は消耗品のため寿命があります。「使用回数を重ねる」「経年劣化」等によりその容量は少しずつ低下していきます。

※【駆動時間が大幅に短くなった】【長時間充電しても満充電にならない】【充電開始直後や短時間で満充電状態になった】などの場合、電池寿命と思われるので、すみやかにカスタマーセンターまでお問合せください。(※電池寿命の目安:充放電回数 約500回前後)

(推奨) 満充電になったら「本機」「アダプター」「電源」を全て外してのご利用を推奨致します。

(重要) 電池寿命が近い状態でさらに充放電を繰り返すと、リチウム電池の特性上、【異常な発熱】【膨張】等が起こる場合があります。このような場合は電源から本体を外して機器の使用を中止し、カスタマーセンターまで電池交換(有償)をご依頼ください。

(重要) お客様ご自身による本体の開封や電池交換・改造等は大変危険ですので絶対に行わないでください。

(確認) 充電電池は消耗品のため無償保証の対象外ですので、予めご承知おきください。充電電池の交換は有償でのサービス対応となります。

製品仕様

【本体】

本体サイズ/重量	450 × 300 × 38 mm / 約 2.2 kg ※バッテリー含む
電源	〈ACアダプター(付属品)〉
	*入力: AC100~240V 50/60Hz *出力: USB-PD(POWER DELIVERY)規格準拠 (*1)
	〈DCシガーソケットアダプター(付属品)〉
	*出力: DC12V 2.0A
消費電力	駆動時: ~約 30 W/MAX (※待機時: 約 1 W)
	液晶
スピーカー	3 W × 2
推奨設置環境	〈温度〉0 ~ 40 °C ※結露なきこと
内蔵充電電池	Li-PO 11.1V, 3000mAh, 33.3Wh
	(充電/駆動の目安 (*2)): 充電 約 6~7 時間 / 駆動 約 2 時間程度)
入出力端子 〈*機能別端子〉	電源入力(USB-C), HDMI入力, イヤホン出力, miniB-CASスロット, アンテナ入力
	〈地デジ用: USB2.0(A)×1〉〈スマートTV用: USB2.0(A)×1〉〈エンター入力用(*3): USB3.2(C)×1〉

【地デジ受信】

受信CH (*4)	地上デジタル放送 (UHF, 物理CH: 13~62ch) ※CATVはUHFパススルー伝送のみ
EPG番組ガイド	8 日

【スマートTV】

ボードNo,	AK-STICKHD001	システムOS	android TV OS ver,11
無線LAN規格	Wi-Fi(2.4G/5G)(*5) IEEE802.11 b/g/n/ac	※外部機器キャスト: Chromecast接続対応	
Bluetooth	バージョン 5.0	※Google Play プロテクト認定	

(*1) 本機駆動には最低22Wの電力が必要です。市販の充電電池やケーブルをご利用される場合、「USB-PD規格に準拠した機器」をご利用ください。
※USB-PD規格外の機器を使用した場合、「充電が遅い(出来ない)」「充電はできるけど視聴が出来ない」等になる場合があります。

(*2) 記載時間は大まかな目安です。使用方法や設置環境などにより変化します。

(*3) DP-ALT (DisplayPort Alternate) Mode 出力に対応した機器以外はご利用いただけません。

(*4) CATVやネット回線等による地デジ波伝送方式は「同一周波数パススルー方式(UHF帯)」にのみ対応。※VHF・MID・SHB帯域伝送は非対応

(*5) 航空機内等でWi-Fi接続機能を利用する場合、各航空会社の指示に従うこと。

(※) リモコンに付属されている電池は動作確認用の試供品に付き、早めに新しい電池と交換してください。

(※) 上記仕様は製品の改良等の為、予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。

【同梱品】(※参照:本書P.7)

*本体 *リモコン(試用電池/シール) *ACアダプター *USB充電専用コード *地デジ受信用簡易アンテナ
*12V車用DCシガーソケットアダプター *イヤホン *B-CASカード *取扱説明書類(計3部) *製品保証書



(AK-STICKHD001/工事設計認証番号: R 220-JP7657)

その他（各種注釈や免責など）

液晶パネルについて

- 液晶パネルは高精度の技術で作られており、微細な画素の集合で表示しています。99.99%以上の有効画素があり、ごく一部（0.01%以下）に光らない画素や、常時点灯する画素がありますが、故障ではありませんので予めご了承ください。

お手入れについて

■ 結露

結露が発生した場合、機器内部の基盤や配線や充電機などに水滴がつく恐れがあります。機器内部が濡れた状態で機器を使用すると、電流がショートして不具合や故障の原因となる場合があります。

結露が発生した場合、機器の外側についた水滴は柔らかい布などで拭き取ってください。また機器内部の乾燥のため、湿度の低い場所へ機器を移動させ暫く放置してください。

■ 機器のお手入れ

簡易な汚れは柔らかい布などで乾拭きしてください。汚れがひどい場合、柔らかい布などに「中性洗剤を水で5～6倍に薄めた液体」を浸してよく絞ってから拭き取りってください。その後必ず乾いた布で乾拭きしてください。

（注）アルコール・シンナー・強い酸性（アルカリ性）の洗剤は使わないこと
ケースや塗装の変形・変色・色落ちなどの原因となります

（注）お手入れ時は電源アダプターを外し主電源をオフ（切）にすること

製品の廃棄について

- 本機スマートTV機能を利用して、本機に「Googleアカウント」の登録/設定を行った場合、製品を廃棄する前に必ず「スマートTVモード」の「設定」からシステムの初期化（工場出荷時設定）を行ってください。「Googleアカウント」はお客様の個人情報が含まれている為、システムの初期化を行わずに廃棄すると情報が漏洩する恐れがあります。
※スマートTVモードの初期化（工場出荷時設定）は、別冊子P.9「APP設定」をご参照ください。
- 製品を廃棄する場合はお住まいの自治体の指示に従って廃棄してください。
（注）自治体により「燃えないゴミ」「資源ゴミ」「粗大ゴミ」「小型電気製品回収」など取り扱い方法が異なりますのでご注意ください

免責について

- お客様（又は第三者）が本製品の使用によって生じた損害等について、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社では一切その責を負いませんので予めご了承ください。
（誤使用により生じた故障・使用中の故障・その他の不具合事象等含む）
- 当社が関与しない機器（他メーカー機器やデータやソフト等）などとの組み合わせによる誤作動や故障やその他不具合などによって生じた損害等について、当社では一切その責を負いませんので予めご了承ください。
- 取扱説明書（本書）の記載事項を守らないことにより生じた損害や事故等について、当社では一切その責を負いませんので予めご了承ください。

アフターサービス／保証規定

保証書（別添）

- 本品付属品として製品保証書が同梱されています。お買い上げ販売店にて「お買い上げ日」「販売店情報」を正確にご記入いただき、記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

「充電電池の交換」や「修理」をご依頼される場合

- 本書をお手元にご用意の上、当社お客様サポートセンターまで「電話」「FAX」「E-MAIL」「当社ホームページ問合せフォーム」にてお問合せください。お問合せ内容を確認の上、その内容に適したサポートをご案内させていただきます。

お客様サポートセンター

 **03-5670-0328**

（電話受付時間：【平日】 10:00～12:30 / 13:30～17:00）



あかーと

検索

<https://akart.jp>

〒124-0025 東京都葛飾区西新小岩 5-26-15-1F
株式会社AKART.（アカート） サポートセンター
FAX: 03-5670-0378 / E-MAIL: support@akart.jp

（注）休日明けの営業日等は電話が混み合い繋がりにくい場合がありますので予めご了承ください。

保証規定

- 保証書（別添）に記載された「保証期間」において製品（本体）の故障や不具合が発生した場合、当社保証規定に準じて無料で修理等を行うことをお約束いたします。保証期間内に修理等をご依頼いただく場合、無料保証の対象であるかをご確認の上、「お客様サポートセンター(P.39)」までお問合せください。
 - (1) 無料保証を受ける場合、「必要な情報が正しく記入された保証書（別添）」または「保証書に準ずる書類（購入店舗や日時を証する書類など）」をお手元にご用意の上、当社サポートセンターまでお問合せください。
 - (注) 当社サポートセンターにおいて「店舗名やご購入日時が確認できない」場合、無料保証の対象外となりますので予めご了承ください。
 - (2) 無料保証の対象は製品本体のみです。付属品（消耗品）は保証対象外です。
 - (3) 下記のような場合、保証期間内であっても原則として有料対応となります。
 - 保証書（又は準ずる書類）のご提示が無い場合
 - 保証書に必要な情報が記入されていない場合
あるいは字句が書き換えられている場合
 - 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷
 - お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷
 - ほこり、昆虫類等の侵入、火災、天変地異（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧などで生じた故障、損傷
 - 一般家庭用以外（例えば業務用途など）で使用された場合の故障、損傷
 - 本製品以外を起因とする不具合や故障、損傷
 - ご使用に伴う摩耗や色あせなどの外観上の変形や不具合
 - 消耗品および付属品類の交換（修理）費用
 - 離島または離島に準ずる遠隔地への輸送費用
 - (4) 当規定による保証は日本国内においてのみ有効です。（Warranty void only Japan）
- 修理等の対応サービスについて
 - ※ 出張による修理や設置などのサービスは一切行っておりませんので予めご了承ください。
 - ※ 故障や不具合に対する対応サービスが「新品（代替品含む）との交換」となった場合、次回以降の対応につきましてはすべて有料での対応とさせていただきます。
 - ※ 当社と未取引の販売店（代理店を含む）でお買い上げいただいた場合、お買い上げ店での対応となる場合があります。
 - ※ 個人間での売買（オークション等含む）や譲渡されたものは無料保証の対象外となりますので予めご了承ください。
 - ※ 修理対応を行う場合、機器内部のパーツ部品交換などの為、仕様等が若干変わる場合がありますので予めご了承ください。

長期間ご使用されていなかった場合、再度ご利用いただく際に点検をお願いいたします。



ご使用いただく前に ...

- 本体ケース（プラスチック部）に歪みや変形や割れなどはありませんか？
- ケーブル類に破損や断線や錆などはありませんか？
- その他の異常や故障が見つかった？

ご使用中やご使用後に ...

- 充電池に正しく充電が行われていますか？
- 充電池で駆動した場合の動作に異常はありませんか？
- 本体やアダプターが異常に熱くなる？ 異音や異臭がする？

- (お願い) ● 上記のような場合、機器の故障や事故防止のため、
① アダプターをコンセントから外してください。 ② 本体の主電源をオフ（切）にしてください。
● ①/②の後、お客様サポートセンターまでご連絡ください。(修理や点検に要する費用なども合せてご案内いたします)

お客様サポートセンター

 **03-5670-0328**

(電話受付時間：【平日】 10:00 ~ 12:30 / 13:30 ~ 17:00)

〒124-0025 東京都葛飾区西新小岩 5-26-15-1F

(株)アカート製品サポートセンター

FAX: 03-5670-0378 / E-MAIL: support@akart.jp



(注) 休日明けの営業日等は電話が混み合い繋がりにくい場合がありますので予めご了承ください。